



雅言室論
全

4772
ホ 2



門 本 2
號 4772
卷

將 玄 堂 塚 の 序

十 一 此 乃 玄 堂 之 塚 也 其 塚 之 在 於 此 也 其 塚 之 在 於 此 也

十 二 此 乃 玄 堂 之 塚 也 其 塚 之 在 於 此 也 其 塚 之 在 於 此 也

十 三 此 乃 玄 堂 之 塚 也 其 塚 之 在 於 此 也 其 塚 之 在 於 此 也

十 四 此 乃 玄 堂 之 塚 也 其 塚 之 在 於 此 也 其 塚 之 在 於 此 也

十 五 此 乃 玄 堂 之 塚 也 其 塚 之 在 於 此 也 其 塚 之 在 於 此 也

十 六 此 乃 玄 堂 之 塚 也 其 塚 之 在 於 此 也 其 塚 之 在 於 此 也

昭 和 十 六 年 一 月 十 一 日 寄
尼 野 貴 英 氏 贈

花(白)の里の女をいかに
見ては来ふよ(家)は(山)の
中(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極
こい(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極
物(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極
多(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極
多(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極

な(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極
と(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極
多(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極
山(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極
了(山)の極(山)の極(山)の極(山)の極

あ濃津人 高橋知周

雅言童喻

河崎清厚纂

○いの部

平假字とりて書くは雅言片假字とりて書くは俗言なり下倣之

二言

いと ハナハダ。キツウ
イカウ

いぬ イタ

いね イヤ

いむ ヨケル

いや イヨク
イヤガウヘ

いま オツ、ケ。マカテ
タツタイマ。マダ

いで ドリヤ。ヤアコレ
イヤモウ

いさ ドウアルカ

いざ ドリヤ
サア

いし 忌中

いぢ 女房

三言

いぢふ 姉

いぢふ キラウ

いぢふ 一パイ
タッサヘ

いばむ	ハリアフ アラソウ	いぬる	イヌル 去ヌル	いわけ	若輩。ワキマヘ ヲサナイ
いふふ	ドノヤウニ ドウヂマ	いぐぐ	ドウカ ドウマア	いうで	ドウシテ イカナ
いこく	エラウ	いころ	イキツク ユキワタル	いこも	ヒドサニ 風といこみの類の
いそい	ヌケメナク	いそぐ	イソグ 支度スル	いづれ	ドチラ
いづに	ドコ	いづら	ドコジャ	いづち	ドチラ
いつく	大切ニスル 齋なり	いぢや	イヤク	いふむ	辞退スル ガテンセス
いふせ	イヤトモオウトモ	いらへ	返事	いうふ	ユウビニ
いくつ	海中ノ石	いくそ	何ホド	いやめ	ナミダグム
いまご	ツイニ 今モツテ	いまは	イマデハ	いでぬ	出サシキ
いでや	イヤモウ オ井テクレ	いさや	ドウジャヤラ	いさめ	セイトウ イケン

いさむ	ゲキノヨイ 勇なり	いさや	魚	いさを	手柄 功
いみど	エライ ムルイ	いびき	イビキ 源よみ あらぬき すんばき	いさむ	いひてき
いよひ	物忌シテスル	いませ	夫婦		

田言

いろめく	キサス 好色メク	いろどる	彩色スル	いろふ	ハレナ
いろぼく	色ツク	いさげや	イヒタイ	いけんや	マシテ
いたゆ	世ニ云フ ト云フ	いさし	ムカシ	いぼと	ニヤゲ
いとほ	カアイラシイ イヂラシイ	いとど	世ワタリ シゴト	いとど	イツガシイ
いとかく	イツソコノヤウニ	いりあや	舞カハス 舞	いさな	ドクヤウニ
いさめ	キツトシタ	いよく	ソノウヘニ イヨク	いよこつ	髪モカタツ

いさよふ 見合ヌ	いさよふ 目バヤイ	いさよふ アラソウ
いさよふ イケンヌル	いさよふ ヨサトイ	いさよふ イサカ
いさらわ 小サキ井ア	いさよふ イヤモウ	いさをし 勤功
いざあふ サソウ	いさざし イキゴミ	いさざし ハラタツル
いきほひ 徳イキホヒ	いきざし フミアイイカ	いきれを 命
いさしう エラウ	いさつる 言入ル	いさつる 言イダス
いさわく 言合ヌル	いさわく 言カヌル	いさよ敷 言ヨル
いさめ 言シロメル	いさつぐ イヒツク	いささす イヒカケテヤメル
いさけつ イヒケス	いさそし イヒスコス	いさそし ネラレマ
いさくと 女兄弟	いさがり 女ノモト	

いさげら ムダ	いさげら ツカレ	いさげら 大事ニスル
いさげら センガナイ	いさげら ツカレ	いさげら ウソツク
いさげら イツノマニヤラ	いさげら イタミ	いさげら ネニクイ
いさめ アケガタ	いさめ 田舎	いさめ コトバシウ
いさげら ツハル	いさげら 故實	いさげら 大和物語ニ出
いさげら 源流	いさげら 幾度	いさげら イカホド
いさげら イカホド	いさげら 幾度	いさげら 下ヒン
いさげら 当世	いさげら イケンヌル	いさげら 当世メカス
いさげら 今テハ又	いさげら 法度スル	いさげら 時モアラウニ今
いさげら 今トナツテハ	いさげら ウツシイ	いさげら ガテンガイカヌ
いさげら 今トナツテハ	いさげら フサグ	いさげら 出ニクウ
いさげら テキガワルイ	いさげら ヌキアハセル	

五言

いろはるて

色かテリ
合テリ

いろよづ

色ツキテシル
色ガデル

いろこのむ

色ツノミ

いそれたる

いそまほ

イヒタイ

いそ一年

去年

いばえよ

云テニレバ
云ニクイ

いそじ

丹儀

家の風

家ノ風信

家たうき

家ひろ

いそまほ

いとまある

いとまぬき

いとせめて

いとどく

いとをよも

いとをき

いとけぬき

いとちの人

いとちまほ

いとちやた

いとをやす

いとけぬき

いとたうめ

いとねるて

いとでかは

いづばる

いづねらん

いづまほ

いづなれ

いづよせん

いづよして

いづせん

いづるまで

いづづね

いそめ

いそが

いづる

いづはと

いづとね

いづばる

いづくま

いづくま

いづか

いづそば

いづまほ

いづまほ

いづま

いづまほ

いづまほ

いづま

いづまほ

いづまほ

いづま

いづまほ

いづまほ

いきどちる。アシル

いきすたま。生来

いさる。忌明スル

いひちぎる。ヤクソクスル

いひかた。ヤクソクスル
タガイニ云

いひちふ。コトバツツガウ

いひつむる。イヒツメル

いひたらる。言付ル

いひいでぬ。イヒダサス

いひみたる。イヒフラス

いひまらつ。イヒ切テシラ

いひ志らぬ。イハウヤウモナイ

いひまら。センド云々

いひさわぐ。ヒヤウバンスル

いひ志らぶ。タガイニ云

いひまや。ホズリヤス

六言

家をすつる。遁世スル

いりこころする。エラヒドイ。屈よア
モシニモム

いさきまら。アラク心

いとりふ。行届テ井ル

いさあさ。産ノ五十日目

いさのもちひ。産ノ五十日メノ餅

いさづらぶ。ムダニネリ

いさぬ。ダシヌカレル

いさあれど。イツモカウアラウケレド

いさす。大切ニスル

いさむすめ。大事ノ娘

いさおとねき。イハウマウモナイ

いさひなき。ラキノアカヌ

いさをせ。キガニルマ

いさよも。忌中 親族ニ云ヘ
父母兄弟ニ思ヒト云リ

いさす。イハウト思ヘト
エイハヌ

いさつと。ヒツツケナイフ

いさぬ。ネラレヌ

七言

いさいはるん。イフナライハ
ドウナリトイハ

いさか。イヒヤウガナイ

いさつと。ヒマイリ

いさよはゆ。イヤカルホドナホ

いさあさ。云々テノアル望ゴト

いさあさ。行届タゴロ行届カマ
トニ云

いそぎまどけりーアハテフタメキ
いづくハあれが ドコデモカウハアラウ
ケレド

いつのヤはけり 女ノ業
伝ノ故事
いづれハいづれ ドオラカトウ

い船ももせも イマカウ
ヤンゴトナキ街ガテ
アツテ

いけいふぬし ナラタリタイナリ
いふトキニカケリ
云モムダヂマ

八言

いつのなふが 女ノ業
伝ノ故事
いきもつぎあは スダクハ

○ろの部

二言

ろく 拜領モノ
ホウビ

三言

ろたい 露臺
官廳より
ろろ イフニオヨバ
ろく 夜ヒル
六時より

ろんぎ 評定
論議より
ろん 論より

四言

ろくさう 六位装束
緑袴より

○はの部

二言

はい 母
はと コルハ又
はむ 喰より

はく ハキソウヂスル
はや チャト
はえ ツヤ

はて ヲハリ
は コグチ

三言

③②

六

はづる ゴザリマス
井マス

はく電 秤

はく電 ホ
クラ井

はくせ モノシリ
師匠

はくろ ダマス

はくせ ベタクフル
聖マツリ

はつる ホツル
糸すり

はつる トリニカス

はつる ワヅカ

はらふ フルイヲトス
ソウヂスル

はらふ 拍子

はやま 小山

はやも ドウゾハヤウ

はやく トクオイツカ
トホカラ

はやち 俄風

はやる オチツイテラフレヌ
スム

はげし ハゲシイ

はなれ 流浪

はぐく 羽タキ

はぐく ハヅク。カンリヤク
省なり

はぐた 中ハシナ
ヒヨシナモノ

はぐぬ エビシニラル

はぐり カドグチ

はいじん 給仕

はぐかる 遠慮スル

はくろ オクロ
黒子あり

四言

はぐく 鳩ノチク

はぐく ツマハジキスル
ハチラハラフ

はぐく ハル
ハルカニ

はぐろ チヨソト。タヨハイ。カリソメ
モロウ。カヒナキ

はぐろ ワヅカ

はぐろ 肌ツキ
頬つきやまも同

はぐろ ツツシヤメスル

はぐろ ナキコエ

はぐろ ハナヤカ

はぐろ センベツ

はぐろ 兄弟

はぐろ ハラク

はぐろ ゲビタ
シダラク

はぐろ ハガム
ヤシサフ

はぐろ 博変の字音

はぐろ ハヤイ
テアライ

はぐろ トク

はぐろ 帳臺ノ林

はぐろ セカスレ

はぐろ ロトウニタツ
スタリモノニナル

はぐろ トノツマリ

はぐろ アテドノチイ
シマイガシレヌ

はぐろ ハシガカ
端近ふり

はぐろ 半分の部

はぐろ トビ火

はぐろ 尚書
ソヘガキ

は

七

五言

はらりけり エンリヨナシニ はらり シツカリトシタ はらり カギリナイ

はらり 分別 たくま ダマシゴト キツトセヌ 小荷駄馬

はらり サウハリトシタ はらり 秋ノタカ野 たるを ス、キ

はらり キガオケル まつ 牡丹 たる 別ノ座シキ

はらり キツカイナ たる 花カコ

はらり 一字バナシ たる 花カコ

はらり 文字でつけばき たる 鼻ス、リ

はらり タリスクナイ心 たる オク病ナ

はらり カハリヤスイ心 たる 鼻ス、リ

はらり イザノルイ たる 口書

はらり マカタノナリテ たる 花ヤカナ

はらり 四十九日ノ夜更 たる コマラス

六言

はらり トチラヘモツカズ。ムサウサニ。ツキモナイ たる 赤ノモノ

はらり ハナラカム たる 心デ笑テ居ル

はらり 注ヤむきぬし たる 仙ノ住処

はらり キガオホイ たる 仙ノ住処

はらり ハヒアルク たる ツイソコ

七言

二言

には 庭 には 日次

①②

ハ

三言

ふはつ キウ

にほむ 庭火

にばむ ニゴル

ふほひ ツヤ

ふがむ イヤニ思フ
ニかくシガル

にくい 厨子ノタナ

ふよふ ウナル
竹取又宇治ニ出

にがき ニトナイ

にくむ ニクムノスカヌ
イヤニ思フ

ふくー ニクムノスカヌ
イヤナ

にくー カタイ
云ふの類

おぶー トシナ
ワルイ 鈍

にきて 幣帛

ふらる ソロクツブス

おせ忍 似ツラ繪

四言

よはもせ 庭ツハイ

にほびう ツヤク白フ

ニのちもち ニバンメ
ツギナ

ニのちうひ ニバンメ
ツギナ

ニの人 右大臣
江談抄又栄花ニ出

にくさげ スカヌ風俗

みくらら ニクラシイ

みくさひ 能因哥枕ニ
とまといへりハ雲ニ
にくさミとハ舟ニ
網つけらる

かろ物こと
いへり

にげちぎ 不相アフナ
似合ヌ

にくく ニコク笑フ

にこやう ヤワラカ

にぎさげ ニギア
サカユル

よびいろ ネズミ色
忌中の衣色

にひむろ 新宅

よひなめ 新米と林ノ
ゆと林事といへり

五言

にほづみ 庭ノ雪リ水

よほびやう ヤク白フ

みくららぬ ニクウナイ

にひまあり 新参モ

六言

よほをぬ 雪

ふくら 俗ニマジツテラル

よごやのせ ウキ世

七言

うげめをばさる
ウルソウ思フ
ニゲジタクノ目ツキ

○ほの部

二言

ほい 本意
ほろ コモ僧
ほど クラ井。カギリ
アヒダ。アテド

アタリ
時分
ほろ ホヨソ
かれ 救心したるあり

かの ウスくと
ナラく
かぶ 反古
かけ 老ボケ

かて 角カノ関トリ
ほて 帆ツチ
かき 老ボケ
オロカ

三言

ほとと 阿タリ
ほどろ マダラ
ほどろ タケタ殿

ほどろ ちヨツト。アイダ
ろハ助字
ほろ 火カゲ
ほどし ヤツカイ
足手マドヒ

ふぞち 瓜
ほそめ 目ヲ細クスル
ほづえ 上枝

ほんぞ 支配ガミラ
本所より
かむら 火炎
ほむけ 徳ノ向タ方

ほろ トラント
ほろ 反古
ほの 火カニ
チラト

ほぐら 神社ノクラ
かろ 赤クチ
ほぐし 松明ノラヒ

ほやん 手柄
ほころ ソシフニスル
オコル
ほでり アカウテル

ほやき 穂ノサキ
かき 山ツカゲミチ
かぎ 穂ノサキ

四言

ほいふ センガナイ
思フトホリニナヌ
かろく ハラク
ほよいづ 口へ出ス
白ニアラハル

ほもぐ ホトンビ
ステノノニ
ほごぬ マモセウ
セバイ
ほごらろ アカルウ
ハレノシウ

ほごさろ ツナガル
ほんぎ モチマノキリヤウ
ホオチ サシアケモフ
棒物

ほ

十

ほのぐ ウス 明方夕暮ケシキヲ云 ほのくふ カスカニ チラト ほのめく ウス シラスル

ほころぶ ヤブレル 花 ヒラク ほとり ジマシラシウ

五言

ほいとぐる 思フトホリニナル ほいかたむ 思フトホリニナル ほくくげて ハラクシテ

ほくゆがむ マチガウ ほとア チカツク アサハカ ほのく 相アフニ

ほどり アブナシ ほん 老ホケラシイ ほん 生レツキ

ほくけづき 仏クサイ ほのく ウスクライ ほのめ ウス シラス

ほけ ホウケタマラス ほけ キヌケニナツテ

六言

ほぐり アカルウ ハツキリト ほそき ヤサシイ 御上ラウ

七言

ほい ヨンドコロナウ 思フヨウニモナリ ほよ 白ツキテシレル

ほ 取次ヲタムテ

○への部

二言

へち 別 ヒモ 奮 つける ひと へた ハタ 漢 と と

へん ホトリ 迎 や 部 屋 へ ミ テ ア ロ フ

三言

へい 酒 ドリ 瓶 子 あり へ と て シ キ リ べ と う カ シ ラ 別 當 り

へけ ヒ

四言

へどほく (トツク)

へいまん マク

へいたん 雜煮モチ

へつらふ ツイシヤウネ
竹取よ出

へつらふ 鷹飼ヤウネ
未詳

へんくゑん バケモノ
変化なり

へんくゑん 偏突して偏とあり
つくりごとりとん
さて何偏とあること雅望のつり

へんくち シウメンツクル
不負ッロツキ

五言

へすゑて オシツケテ

○との部

ニ言

とほ ツ子
常住

とら ドウシ

とが 咎

とよ ヌタカ
豊まり

とら ツミル
綴まり

とら フサグ
閉まり

とふ トマリゴシノ人
頭分ノ人御側近也

とむ サカユル
富まり

とむ タツヌル
尋まり

とろ カシラ
頭まり

とろ 沖殿
トノサマ

とく トク
解まりましと説

とく イキホイ。福分
徳まり

とく ハヤウ
早

とく コカク
研まり

とぐ シトグル
逐まり

とむ タツヌル
問まり

とこ トコ
床まり

とき ハヤイ
早

とど 老女

とも 一所
共まり

三言

とげり マク
幌まり

とげろ ヲ

とがつ 遠方

とがめ 遠目

とがく 遠方

とがす ツキトホス

とがろ ドンドト
ひびくままり

とがむ ヤメニスル
ノコミテオク

とがらめ シマヒ

⑤

十二

とりのこ 養子

とりのゆ 琴ノ手ツキ
左のゆを推す

とろく 鷹ノ目

とろく ナシノカノ
カレコレト

とろく ナシノカノ
カレコレト

とがつし タカ野

とよむ ヒビク
サワグ

とがぢ 鳥ノオリ処

とだえ 中絶

ともの 外ブルワ

ともの 泊り番

とらぐ ヨムヘ

とくい コシイ

とぐら 鳥ノス

とやま ハシナヤ

とまむら トマリ処
本妻

とぎ 木の末を切て株
の処を山神

とろく ことこ

とろく ノロシ

とこよ カワラヌ世中

とろく サイチウト

ときは ツ子
常住

とら 柴ツケタ鳥

とろく 精進オナ

とろく 度ガリノ松明

とろく スクナイノ珍シイ
なまり

四言

とばく しゃらホト

とばく トバツカリ

とばく トバツル

とろく トコフ

とろく ヒバク

とろく トマル

とろく ワヤク

とろく イヒナホス
トリナシスル

とろく メイ
ツレバ

とろく タワミヨル

とろく ワタシヲワタル
トクワタル

とろく トガムル

とろく 豊年

とろく トギレル

とろく オクデネル

とろく 常住

とろく 常住

とろく ハンジャウスル
出頭スル

とろく 幸来

とろく マドシ

とろく 毎羊

とろく 友ダチ

とろく イツシヨ

五言

とろく ドウナリカウナリ
ドナラヘモ

とろく ソエシナ
トホイ

とふぎうる

トホノク

とふまほ

トゴホル
ユキツル

とふあで

トリカケテ

とらむむ

ヒキトメル

とらあ

スバサマ
コラヘヌ

とらだて

コレゾトイフテ

とあけて

マケツク
リツ
シテ

とらむむ

ハイキ

とらあ

夜番
夜着ヤ
ネキ

とらせき

場所がセバ
キウク
シテ

ときをう

ハンジヤウ
スル
出せス

とらえぬ

ハンジヤウ
フ仕合テ

ときぬ

時分
デナイ
フ仕合テ

ときをう

時刻
ヲ申上ル

とせむ

師走
月未
ナル

とふれ

ドウヤ
ラスルト
スシテモ

とふれ

トウナ
リカケリ

六言

とらむむ

ヤメニシ
ラレヌ

とらむむ

セワ
ヲヤク
トリツク
ラフ

とらむむ

入日ノ
赤雲

とらむむ

神更
ノ酒
モリ

とらむむ

光陰

とらむむ

とらむむ

フケイ
キニナル
ブ首尾
ニナル

時とあれ

時モトキト

七言

とらむむ

ドウシテ
ナリ

とらむむ

松ノ
花

とらむむ

サマ
ズニナル
ヌケツ
カリツ

とらむむ

ワキ
カラ
イラマ
セワ

とらむむ

ナシ
ノカ
ト云テ
アチ
ラコ
チラ
ニネ
ル

とらむむ

オホ
ジト
コロ
ニ

とらむむ

オホ
シト
コロ
ニ

とらむむ

カ
ジ
ヘ
イ
テ

とらむむ

ドウシテ
モカ
ウシ
テヒ

とらむむ

イ
ロ
ク
ト

とらむむ

イツ
トモ
ナシ
ニ

とらむむ

経
ヨム
声

とらむむ

アチ
ラミ
タリ
コナ
ラ
ミ
タリ

とらむむ

グ
レ
バ
ク
ト

八言

(とち)

ちりゆのゆのてらき 琴ノオシテ ちりやまことわがふ 本妻ニセウト思 泊り所ト思

○ちりの部

ち 勝頁ナシ 哥合よいへる持し

二言

ちり イサカ

ちぐ 教

ちく 父

三言

ちりね ツイデ

ちね ウバ 乳母あり

ちぬー ウバ 乳母あり

ちめい ヤクソク

ちのわ 夏祓の時の 茅の輪ひ

ちやう 役所

ちまこと 辻合

ちぎらと ヤクソク

ちーき シキモノ

四言

ちりほふ ちらバル

ちりめふ ちり乱レル

ちりひぢ ちリアクメ

ちりのみ 数ナラヌミ

ちりばみ ちりバカリ 塵ニヨゴレテ

ちらぶと セイモンダテ

ちらどら 血マブシ

五言

ちりばくし ちツトガカリ

ちらまさくし 近 フヨレバ 見上タ

ちらねくし 近 フヨレバ 見オトシタ

ちららわ セウヤク ちカラライレル

六言

ちりたすゑぬ 下ニオカヌ ちモサヌ

ちぎらとむすぶ ヤクソクスル

ちぎらとたふ ちクソクヲチガヘル

七言

あ の

ちりのまがひよ 花ノチルマギレニ
ちりのまがひよ 花ガチリアラフテ

八言

ちうきまめのほご かもノウチ

○つとの部

三言

リヤウ 冥

四言

リヤウ 冥ノヤウス
リヤウ 冥ノヤウス 領分ニスル

○ぬの部

二言

ぬる ネル ぬる ネル ぬる ネル
ぬく トホス ぬく トホス ぬく トホス
ぬき 幣帛 ぬき 幣帛 ぬき 幣帛
ぬき ヨコ ぬき ヨコ ぬき ヨコ
ぬき ヌヒラスル ぬき ヌヒラスル ぬき ヌヒラスル

三言

ぬるむ アタハカウナル ぬるむ アタハカウナル ぬるむ アタハカウナル
ぬきす 盟ノフタノ筆夏 ぬきす 盟ノフタノ筆夏 ぬきす 盟ノフタノ筆夏

四言

ぬりごめ 土蔵 ぬりごめ 土蔵 ぬりごめ 土蔵
ぬきあ サシアシ ぬきあ サシアシ ぬきあ サシアシ
ぬれぎみ ナキナ ぬれぎみ ナキナ ぬれぎみ ナキナ

五言

ぬりの声 仏ラオガム声 ぬりの声 仏ラオガム声 ぬりの声 仏ラオガム声
ぬれぎみ ナキナ ぬれぎみ ナキナ ぬれぎみ ナキナ

六言

ぬきををうすす

横系カウスサニ

ぬきすの水

タライノ水ガフタノスダレヲ
コス

○るの部

二言

るの 一族
タダヒ

四言

るわだ 代々
累代あり

六言

るわよ うれて
手ツギニツイテ

○をの部

二言

をち 遠方
アチラ 以前

をぐ ヲソレル

をこ アホラシイ

を ヲシイ

をす スダレ

三言

を ムスメ

を ガガハラレヌ

を 気丈ナ
男ラシイ

を ヲカシイ

を ウツ上

を ヲガム
ヲジギスル

を ウゴク

を 稲

四言

を 一昨日

を 糸

を アチコナ

を イツマデモ
コトコソト

を ナマモノジリ

を オドクフル
スイル

を カキクラス

を ユダシ
トダエ

を 病ガヨフナル

をさごつる スカス ダマス をさごめ ザレ言 をさごめく ウゴク ザレル

をささく 可ナリニ。大方 アマリイカウ。ネカラ をささぬ ラチノアカヌ ワケがナイ

五言

をさとしする ムコドリスル をさちかへり ナンベンモ をさちかへり 折テアタマニ サス

をささぐ 失礼ナ アホウラシイ をささげよ 子供ラシウ

六言

をささく ムコドリスル をささく をささく をささく をささく をささく

をささく ムコドリスル をささく をささく をささく をささく をささく

○わの部

二言

わく 差別スル わく カネガリ わき 法事 シゴト

わせ 早稲 わび メイワク ナシギ

三言

わろ ワルシ ハキトセヌ わぐせ 我君 わぐぬ タワメル

わさ トホル ワンドホリスル わさす トホス ワタス わさる ヘン あさりと月

わづ チツト わらは 子供 わさ 田 ワセノ田

わざ 仕ゴトニシテ ワサク。物好ニ わき トリワケテ わび セシ方ツキテ

わび メイワクナ ナシギナ

四言

わさ ワカチ わら 未熟モノ わら 外聞ワルウ

わりぬく

ワカチナシニ
ムリヤリニ

わらら

ヤワラカ

わげせこ

我夫
アチタサマ

わうだち

若バエ
夫木ニ出

わこらひ

世ワタリ

わこくし

内ミヤウ

わごどの

廊下

われがほ

ジマンガホ

われっの

自身ヤラワカ
ラヌ

われづら

フレトワレカラ
又或の名もまり

わづらふ

コマル

わびく

ヒリク／＼スル
フルフ

わくふだ

田座

わくらん

メマサカ
フイト

わぎをた

狂言

わきもこ

我女

わびく

ナシギナス

五言

わらわ川

三途川

われだげく

勝ニノツテ

わづらは

オシギナ
メンジナ

わづらちん

オシギサセル

わらはは

子供ラシウ

わらわや

オコリヤミ

わびーら

ナシギソウニ

六言

わりぬきわが

オサケナイコト

わがたつ

我住テラルソマ

わすれが

底レスタメノカタミ

七言

わりぬきよらん

トシハモユカヌ

わりぬきよらん

ヨシドコロナキサシ
ツカエ

わりぬくた

オサケナイコトニ
思召

わがそ

我身ツツア人ノ
イタサシル

我もあらぬ

我カラダノヤミモ
ナイ

われっの

キガトホウナツテ

われっく

我ヂマヤラン
ガマヤラ
ワカライデ

○かの部

二言

わ

カハイマシメ

カハ マウニ
心アテヲセヨ

カハ 夢

カハ 入ロ

カハ エトキレウ

カハ ソレノ方ガ多イ
祐メガヒトナリ

カハ 妹ガリナド云リ

カハ カタ一方

カハ 心アテ
和ガヒナド云リ

カハ 死ガイ

カハ カノヤウニ

カハ 庭鳥

カハ 蚊スベ

カハ ヨノアイダ

三言

カハ ヒアガル

カハ 皮箱

カハ マリチガヘ
マシレ

カハ アレハソト
川トスルナリ

カハ ニホフ

カハ ミウハツテ
カドハカス

カハ トホノク
離ルナリ

カハ 小屋ガテ

カハ マリ場

カハ 鳥オドシ

カハ コノウナ

カハ ドチラスモユク
ヨク似タ

カハ シガイニ

カハ 形見

カハ 竹籠
切トモモユリ

カハ アイテ
カタキ

カハ シニキ

カハ ノデキ
ま度ノウラシ

カハ 片一方

カハ 水ヲカ
カブル

カハ ツライ

カハ シバル

カハ ナラス

カハ シカル
勘當スル

カハ イケン
勘當スル

カハ コマワニシテ

カハ コツソリト

カハ イヒクサニ
スル

カハ カコツケゴト

カハ カタナ

カハ アタノカザリ

カハ アタマニサス

カハ カキノウキ
アリタチシマヒ

四言

カハ ソツトミル

カハ 一トホリ

カハ 蝙蝠
又扇トナリ

カハ コレホド

カハ 盃

カハ フビンナ

かばらり	カツバリ	かばく	トカク	かばり	フリカヘリテミル
かきみ	オシカヘシテ	かやく	マユイ ハツカシガル	かばり	ヨハクトシタ
かきつき	ヒヨハイ	かきつと	行ヨリノイト	かきづ	カタダグ
かきく	ヘシクツ	かきこみ	カタオモヒ	かきかゆ	飯
かきより	カタ一方	かきあひ	ヨウチナ 女子ヨリ	かき形り	ヨウチ
かきばら	ソバ	かきほう	カタ一方	かきら	相談スル ハナシムル
かきく	ドチミチ	かきか	ハシクレ	かきあむ	カタホデ笑フ
かきく	トホノク	かきあ	糸管	かきあ	父母
かきく	ソノク	かきあ	ヤクソク	かきあ	トリステル
かきく	キツト アナガチ	かきあ	乾魚	かきあ	アラソウ

かきあ	カレゴエ	かきあ	イケン オトガメ	かきあ	アタマノカカリ
かきあ	カヤウ	かきあ	コウシヤチ	かきあ	ヌケメナシニ
かきあ	白ヒノヨイ	かきあ	カクル、	かきあ	心ヤスウ ロンナシニ
かきあ	カナラス	かきあ	カリニモ	かきあ	北ノ方 日ウラ
かきあ	白ヒクルヌニ	かきあ	此上モナキ	かきあ	リコウ スグレタ。
かきあ	ウツテツケタ。アリガタイ オソレカ、イ	かきあ	インキンニスル 大切ニスル	かきあ	ヤカマシイ
かきあ	御附人	かきあ	大切ニスル	かきあ	センガナイ
かきあ	アラハニナシニ	かきあ	アハレム	かきあ	数トリ

五言

かきあ	身ヲキミテ コソノト	かきあ	身ヲチギム ニソクト	かきあ	ニラミ合テ 井ル
-----	---------------	-----	---------------	-----	-------------

かどりくし リツハチ かばらまくら 船中旅ネ かばりし マバユウ

かこはらめ ワキメ かこもねき シヤツモナイ かこもある キリヤウヨイ

かこをね 于深がサニ かたぐ 市替 かたご カタ一カガリデ 恩フテヨル

かづらふ カ、リキツテ かづけもの ホウビ かたご マヘビロカラ

からふ ヤウクニ ナンギシテ かうぢやう 網丁の字音 定考あり

かくばる コレホド かろひて カクレテ かくね コノマ、デ

かく コレナリニ かけづ 兼帯ノ役 かげとね ヤセコケル

かけ 好色ガマシイ オモテダヌ かごとね フツクウケル かせやとり 雨ヤドリ

神さ ニシヤウチル かにね 出家スル かが ヤカマシイ

か サイハイナ日 かい 恐ル、アヤマリ。サシヒカヘ。ウケタマハル。 ウヤマフ。礼ライフ。御トガイ。イヒハケ

かひつ ベソツクル アカベスル 風はや キビシイ風 風 キビシイ風

か ヤクダヌ かすめ アラハニナシニ

六言

かろび 不行俊ノ評判 かけ 夜アケ方

川せ 川アソビ かり イトマゴヒ

か ナシベンモ か モツタイナイ オソレオ、イ

か ホソイ声 かし フクラヌモノイヒ

か イヒワケラシウ かし イヒワケマデニ

か ハテガアシ かし カニライフ

か サゲ髪 かし 此上モナイ

かひぐり
カシコソウニ
カヒアリテ

七言

からめらふずり
シタイヤウニスル
アホソツテナブル
かむらけめぐる
盃ガマハル

かこをらひしし
キノドク
かつらひげぢみ
ヒゲダクサシナ

かげふむぞり
足モトニアルホド
かこりぢりて
髪ヲアツミダシテ

かこまるとし
アママル
かいらをこぐる
アタマヲアゲル

かすよもあふぬ
ゴクツブシ

八言

かやうかうで
ナントモナイカホデ
かど殿きよあはる
トリテナイダ
ナラテ

かけまらむか
こき
マウスモオツレ
オノイ

○よの部

二言

よぐ 夜ゼン
よぐ ヨケル
よぶ ヨビニヤル

よき ヨイ
よー ヨイハマヨ
よせ ヨリドコロ

よち 四カ
よも ヨモ
オソラク

三言

よち
大テイヂヤ
サウオウナ
よちひ 命
よばふ 心ヲカケル
ヨブ

よちひ
コン礼
よぼら 人足
よむ トラコホル

よるべ
ヨリツキ処
よぢれ 夜モゴザラヌ
よたぐ ヨドホシ

よせめ
外見
よせい 心アテ
よおと イハヒゴト

よきつゝ 夜ニナツテ 世間ナレル 男ヲモツ よそひ カザリ ぼく 世間ナレル 男ヲモツ

よぬゝ 夜中 よぎる トホツテイク よみぢ ノイドノ道

よしや ヨイハ よす アリドコロ タヨリドコロ

四言

よらばふ ヨロクスル ろろこび 御礼 よよ 又トナイ

よまにぬ 世間ナミデナイ よよへぬ 物ナシ又 より ヨツテハツキ

よりげ ツテ よるく 毎ハシ よが 世中ハナシ

よせ テウドヨイ よだ ユツトリト 大サツチ よそ ヒシイ

よそ カザリ よぬ 世間ナレル 木々々 よろ 入用ノ

よね 毎ハシ よね 世間ナレル 木々々 よろ カホカタチ

よの 世中ノナラヒ せ 世中 よの 世間ナレル

よ ヨコスツテ よ 夜中スキ よ ノイドノミヤゲ

よ ワケガアリ よ ナマゴイナ よ ナラヒノ

よ アビイカツク よ アレチ よ 心得ノ

五言

よら ツヨウチイ手 手跡ニ よ 年中 よ 夜の具

よ ブラツイテ よ トシヤイ よ 出家スル

よ 一住居 よ シヤウタイナ よ 夜ブカニ

よ ワルシタラ よ 夜フケテ よ ウモレキ

よ カタト云 よ ゼヒ通ル よ 世間ガ

よみかぐる 死デ又マ生ナカヘル
よーきさば ヨシクツシ
やまは ヨイハツシ

よーくし 功コ著シラシイ
夜ヨをカすナがナらハ 夜ヨカナ ヨツヒト

六言

せよあふれて トリツツ鳴モナクテ
よよめぐらふ ウカクト

ゆるのみき ынノ下ノマヒ
よれ人おと 人ノロノハ

よまぎがーし 蓬モ菜メ山ノ
仙人ノ居ル処

七言

ゆるいとらあけく トラツツイテ
トルツククコロモノイ
よるいすからふ 夜ヨカナヨツヒト

八言

よのゆりすくね 生シテラルマガ
よのゆのゆよみある 生シテラルマガ
チイモンガ
チガウ

ゆるの家とあてきる ネマキコカヘ
シテキル ンノルマガ
オラヌマデ

たの部

たよ サヘ ナリトモ
たづ ナニカナシニ
たむ 田ノ舎ノもの云の濁り

たへ 堪コラヘル
たえ 絶キル
とこ 百ノ姓

三言

たとひ ケレウ
たどる シアシスル
とらぬ 立テ居テモ
トツオイツ

たわ ヒワク
たぐひ タガヒチガヒ
たぐふ クヒチガフ

たより ビンキ
テガリ
たふる バチガアタル
たづ シカシチガラ
モツトモ

①②

たづね	チキニ スグミチ	たづね	メアアテ	たらし	惣領
たむけ	山セツチヤウ センベツ	たむけ	神よ手向ハ麻弊カミを 身をもりくり	たらぬ	マカナイハババ 專領をより紀
たのむ	アテニスル	たのむ	ヘド	たがふ	ツレダツ 夫婦ニナル
たぐひ	ルツレ	たがひ	アソバ ナサレル	たがふ	アソバ ナサレル
とまひ	アソバ ナサレル	とまひ	以上三言ハ人のよと云り 四段の活あをよと知へ	たがふ	任リマス
たきふ	任リマス	たきふ	任リマス	たがふ	任リマス
たける	アハレル	たける	エンリヨナシニ セイハイ	たがふ	シボウスル 堪るり
たぶき	手ツカミ	たぶき	ザツトナガレル 水涙をよスリ	たがふ	ワクセク
たゆむ	オコサ テノビ	たゆむ	タルソウニ	たゆむ	キレル 絶るり
たぬ	カク 例あり	たぬ	チカラ タスケ	たぬ	シアン ナワ

四言

たゝとこ	出家	たいせち	大切	たむれ	テンガウ タワケ
たぢから	年貢	たよら	ヒキガ ル	たどら	シアン ナワ
たをやめ	ヒメゴゼ	たちま	チキニ	たをや	シンナリ
たそかれ	タカ	たむき	ヒヂ	たよ	ブラツク
たねび	ワツスリ タツ	たづぬ	サガス	たね	手ノサキ
たの	アシ ラクチ	たのむ	アテニ サセル	たのめ	タノニ オモワ
たま	タマク	たやす	ツイ ラクニ	たまづ	書状
とま	命 モラフ	たま	タマク	たまゆ	シバシ
		とゆ	ブラ ワイテ ル	ため	ミア ハス

五言

たいぶゆる 子マリ 證文 急状あり たいぶし 以ノ外ナ たまやす 心ヤスウ

たへが糸で タマリカサテ たがを チヤウシイ たど オホツカナイ シアンニオチ又

たち タチモドッテキテ たを クニヤノト

たむ 来月 た ホメコトバ た ヤウス 行跡

た ツネヤウニ ナイ た スツコソデ 病中デ た 手ニギル弓

た ホヨキルオト た タノニニエヌ た ルイカナイ

たま 水申ノ石 た ヨロモナイ 出来タニテ た ダマス

た タキスツギ た タキツツギ た ヤスラフ

六言

た タトヘカタナク た シアンシモツテ サグリ

たち ツ、ホリ立テヨル た カドタガヘ

た キガオサメニクイ ワクセクオモフ た ヒンボウナ 袖カチヒサイ

た 下々ノモノドモ蓬生ニホリヌ元輔集よ た 救もあふぬ

七言

た テシカウガシニクイ た コラニクイ

た シアンシル設テモナイ た ワキヘイキニクイ

た 貴賤高下 た 貴賤高下

た イニトムナイ た 小舟

た チットバカリ た トリツク島モノウ

(2) (3)

たてれをれども 立テモ井テモ

八言

たどろとんぞく アトサキノカンガヘモ ナシニ たつとばり たぬるもばり 立

モ居テモ
ワルイ

○れの部

二言

れいタメシ 例ナリ

三言

れうし 学文ノコロミ 寮試ナリ しろし ツカヒ紙 料紙ナリ

四言

れいやう 常テイ せんすり 何ベシモスル しろすり シタイヤウニスル

五言

れいねらん 御病氣

○ろの部

二言

そは ソレハ しば ヲガケ

そよ ソレヨ そま 材木 杉ナリ くら アチロ

三言

そばめ ヨコカホ カタワキカラミル そほづ 鳥オドシ せとと ウラノチ

そがひ ウシロ アチラムキ そよく サワグ せや ソイヤコソ

③

廿八

そらろ オチツカヌ
ムザト そらむ ネタム そらめ ミソコナヒ

そらふ 園 そらひ 底 そらら オホク
ソコラ

そらぐ 遠方 そらひ 又ケガツテ

四言

そらぶつき ヨコミノアリサ
カドヒシノル そらぶつ ヒヤウケル そらむ カタワキニスル

そらぶ 雨ノシホク
ス そらだ トナリトモ そらめ サワグ

そらめ サワグ そのか ムカシ
其トキ そらぶ オホク

そらび スイト高イ そらぶ ネマノトギ そら サテ又
ダシ

五言

そらぶ ケシイガケ
必タイ そら シツケリトセヌ
カドヒシノアル その オダテ
スメル

そら タラモシウ思ハ
セテウヂナイ そら 鳥オドシノヤウニ
タマシトル そら ソコモナイ

そら ソコトイフ
ナシニ そら ビシボウナ
袖カチイサイ そら 御用モツトメ
ヒツコシトル

六言

そら ウハクトシタ
飛立ハカリ そら ソロリトアケル
障子など云リ

そら サワカシイッラ そら スイリヤウスル

そら 装束立の字音
キク そら ソソツギキ

七言

そら ドコト云フナシニ そら 袖ノサキガヌレルクライ

そら 袖ノ中ニモツ

○つの部

二言

つぼ ツボノウチ
ヒトマノウチ

ほと ミヤゲ
去産なり

つと ヒシト

つら ホク
柄なり

つて テサ
てよをばし

つ糸 イツネ
常住

つら列

ほま コグチ

つま 妻

つそ ツイデ
コトヅケ

つゆ チヨット
イサカ

つみ ワルイフ
罪

三言

ほいで ツイデ

ほいえ ツイエ

ほぼら クワシウ

つぼ祢 ヘヤ
部屋なり

ほども ヨリ合フ
アツマル

つろさ カシラ
役目

ほく サワリ
ヤマリ

ほくむ ツ、シム
ツ、ミカクス

ほらし ウラメシイ
カナシイ

ドウヨクチ。ムコイ
ミカダガワルイ

ほわぬ 節分ノ豆マキ

ほくす ソコタヘク
シマイニナル

ほま木 タキ

つぶき ノイサク

ほぎ ツケサマ

ほも ハテ
シマイ

ほひよ ハテハ
シマイニハ

四言

ついまつ 松明

つひぢ 築地

ほむむ 鳥かエヒロウ

ついかて ツクホウテ

ほとめて 朝ハヤウ

つらち ヒキモノ
魔ヨケ

ほく 奉公スル

ほくぬ カラゲル

ほくのま チウトノマ

ほぐ祢 カラゲルヒモ

ほく ワルイ

ほし ソシラスカホ
ドウヨクチ

ほれ タイクウ
スルヲモナシニ

つら 源細
らカユ
よけと
つら
ひとあり

おし ツモカハラヌ
ことなり

つや 小利ロ
ツマヤカ

つ糸 サダマツ
ツケガ
ナイ

つ糸 イツモカハラヌ

ほら ホウソエ

つね キバリ合

七言

ほろほろなからぶる ヘヤツツキ

ほろほろつる ワザトヒラヌ負ツキスル

ふーふーふー 二ロツウタフ

八言ヨリ

ほろほろあり ツキアル

ほろほろ スカヌ負ツキ

ほろほろ ヨウモテナス

○ねの部

二言

ねぐ ネガフ

三言

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

ねぢけ 正直デキ

ねぬ ネル

ねぢげ ネタラヨサソウニ

ねとし シチヲシイ
ツラニクイ

ねむり 居ネムル

ねむ ヘコネチ
クチヲシガル

ねぐら 鳥ノネドコロ

ねこ 根ボリ

ねこめ 根クルメ

ねさ 正五九月ノツトメ
年三ノ字音

ねびて 成長シテ

四言

ねぬ 池ニハエル
ジュニサイ

ねらぬ ネラレズ

ねんど シンボウシテ
セイヲダシテ

ねん シニセツ
テイネイ

ねぎ 若芽ヲナグ
サノル

ねぎ ネガイコト

ねび 老人

ねび ネトボケテ

ねぶ シニセツ
テイネイ

五言

ね 声ヲアゲテ

ね ネトボケテ

ね 夏ノシノ

六言

祓けがまし 無理ナ

ねむとれう祓 夜ノ四時ノカネ

祓んどわびて コラカネテ

祓くだんがし 不オキノカミ

祓まらちのつき 十九夜ノ月

祓てのわさけ 夜ノ明カタ

祓まらちのつき 十九夜ノ月

祓てのわさけ 夜ノ明カタ

七言

祓まらちのつき 十九夜ノ月

祓てもさめても 不テモオキテモ

ねびれたるかほ 不オキノカホツキ

○なの部

二言

なよ ナニシニ
ナンノタメニ

なや ヤワハリオトカク
ソノウヘ。ドウシテモ

なご ナゼニ

なる 成就スル

なう ナカ

なる ソチ
ナンヂ

なが ナンヂヤツ

なが 姉アネ
姉ナリ

なぬ 地震

なま ミヅユク
マヘカタ

なま ヒトトホリ

なせ 兄アニ
ナリ

なれ ソレニスル

三言

かばる カクル、

なよろ ナシ

なう ナニシニ
ナンノタメニ

かよも ナニモ

かよぞ ドウシタモク

かよき マツスス

かぐよ オラビニ
ツレテ

かぐて ヒツクルノテ
一トホリニ

かぐろ ナゼニ

かどて ドウモイデ

かど ナレコニナル
ヒツクテアル

かど ソコネル。シホケル
衣。まき。る。云々

ながく	ナガウ	ながめ	ナガメル ウツトリシテ居ル	なうむ	半分
ねぞや	ナレシマゾイノウ	なぞも	ナシボイマア	なづ	カハイガル
なつく	ナツク	ねづむ	モテアマス トビコホル	ならふ	クセツク カタク通りニスル
ならひ	カタク 仕来リノカタ	ならぬ	コナス 人をあまざる	ならす	ハナレヌヤウニスル
ならし	シタナラシ	なのめ	ハス スデカイ	なげく	トイキツグ ナゲク
ねけの	ナサソウナ	なごぬ	ナワトクサス 和あり	なごも	アトクコリ
ふさげ	オンアイ 凡雅ナ心	なき名	ムシウ	なきさ	波ウチギハ
なめて	ナラベテ ヒツクルメテ	ねめげ	無礼ラシイ	なめ	無礼
なびく	カタ一カヘヨル ナビク				

四言

なはたき	ナハタグル	ねいお	其名ニ持テ居ル 名代ノ	なよとそ	ナント云フデ
ねよくハ	ナト云フガアロソイノ ナシゾイノコナシノ	ねよく	ナシゾイノ	ねよく	何ノシ
なりよし	ナシタスニ ナニシニ	なよそハ	ナシヤソ	なほお	ナホサリゴト
かほ人	通例ノ人	ななきり	ナケマリ	かほらひ	オサカリ
ねねく	ヒヤウニシニ	なごふ	ナセソイノ	ねりづ	ヘアグル シダス
かりたひ	世渡リ	なうがら	ドチラヘモワカズ	ねづき	九月
なうらひ	アイダガラ	ねがれて	オカウイウニテモ 行末ニナツテ	なうらふ	年月ヲヘテ ナカクト
なうく	ケツクカヘツテ ナマナカ	なうぞら	ドチラヘモツカズ オフシリ	なうみ	天一神
なうむ	ナガメル ウツトリシテヨル	なうめく	ヨロク	なうらう	ヤワラカ
なうび	シナヤカ	なうひて	シナヤカニシテ	なうら	大評判

なだらう	オタヤカ	なだらめ	オガヤカニ	なれがほ	ナレクシツ
なぞらふ	マニスル 擬	なぞらて	ツノレ メイクツテ	なろう	カワイラシイ ナツカシイ
アイソラシイ		なづきふ	ナチス ウキタヨフ	ウナヅム	
ならはし	シクセ ナライ	ならあふ	地震ガユル	なれりそ	ホタワラ 海藻
なぐさめ	キバラシ タノシミ	なぐく	ナキ シヤウコトナニ	なやま	身モダスル
なやらふ	節多ク豆マキ	なやまあひ	セヒナクマゲテ	なまもの	中 イタラズ
なまめく	ナマナカ イタラズ	なまめく	ジヤラツク イロドル	なぞむ	ナツトクサマ
なごこそ	ナツトクシテ キケンガナホツテ	なごやう	柔和	なごころ	死ガイ
なすらふ	准スル				

五言

ないうろ	コト、モセズ シンドゲノウ	なうばり	何ホド	なうら	名代ノ 其名ニモツテラ
なうら	ナニシニマア	なうら	ナニヤカヤト アレコレト	なうら	マコトラシイ
なほあは	ガツテハ井 マイ	なほあは	ナンソイノ	ありづ	立身スル
ながさる	ナガサレル	ながさる	ナガイキスレバ	ながら	長命スル
なごらむ	ナダメル ノバシテオク	なごらむ	ミズル物ガ ナイ	かのこ	名ホドニモ ナイ
なまめ	ウツクシイ シナヤカナ	なごらむ	ソダテアゲル	なき	死ガアト
なごころ	ナラヒ立テアル	なごころ	一通デナイ		

六言

なほやはある	ジツトシテ居ラレウナマ	なづれてのせ	ホノセ
なまめ	名ノ通りデアルナラバ	なづて	一通リデナイ

なぶきしわん 死別

なぶねきしどろし 庭鳥

なぶびすむぐ 十ヤカカカタチ

なまけろあり コハツカシイ

なまけりばゆい コハツカシイ

なげきおきろし センカタツキテ
ナイタウヘデ

七言

なよびぢちせん トノヤウナ心モチデ
アラウダ

なよせいはりて ナニノアルカヒノ
アルツ

なよもあらで 何ノサウサモナク

なよはおもつば 外ノハオモハズニ
難波よせて云り

なほあぶらぶら 義理一ヘシノコトバ

なうきくのすぢら 昔トチかう風

ならびきのいと 夏コシラヘタ糸

なせせしらひ 七処ノ川原被

なれもありたり 名ホドニモナイコトガ
ワイ

なまけりばゆい コメンドウナ

なまけりわらし ウソハツカシイ

なまけりわらし ナゴウシヤクナ

なまめきかたし ジヤラツク

なまめきかたし イロドツテヲル
ジヤラツイテヲル

なまもれくおと ナイモノ、ヤウニ

なまもれくおと ルスツカウ

八言

なまめりくおと だレカレ

なまめりくおと キヤブレタキモノ

なまめりくおと 何ホドノコトガ
アラウダ

なまめりくおと ナシノクモナウ
エシリヨナシニ

○らの部

二言

らち カキ ヤライ らん アラウ。ヤラ。シラス
てよをんし 年切

らめ アラウ てよをんし らん ソウナ
てよをんし

三言

④⑤⑥

らうす シタイヤウニスル

四言

らうどう 家来

らんざう

カキドキヲアゲル
源闘雞

らうたき

カハイラシイ
ムゴタラシイ

五言

らうがは コシザツスル
ヤカマシイ

らうありて

テニイツテ

らうりし

切者ナ

六言

らうするところ 領分

らうゆひまはり

垣ヲシテ

○むの部

二言

むれ ムラガル

む祢 オモ

むげ

イツカウ
ネカラ

三言

むご イツマテモ
無期の字音

むとく シシカウガナイ
トカナイ 無徳

むれて

ムラガツテ

むつぶ

中ヨウスル

むづき 正月

むね

ホガラ

むねで

テブラ

むらい 無礼

むろひ

ヘンホウ

むろん

ユロノウ
ムコウ 無心

むすぶ スクウ
水を掬する

むせぶ

ムセル

四言

むうぶ ムカシ

むうろ

出ムカウ

むれら

ヒトカメマリニ
トビタツ

むれかる カタマツテヨル

むつう

メンドウナ
ムサクロシイ

むつび

ナカヨウハナシ
スル

むつぎ ハラタツ。グドク云。シシキガル
イリクム。キシヨクワルガル

むつまじ

中ノヨイ

むつろ 中ヨウスル む祢あく クツタクガヤム 思ヒガハレル むらく ヒトカタマリ

むしをむ 虫ガクウ むしのこと 虫サ龍

五言

む祢くし ムネガハリサケル む祢つづ キガモメル トウワクセル む祢くし シツカリトシタ

む祢はる キガイルル 半サウキガハル むくつけき ミゲルシイ ブユツナ むくく ミゲルシイ

六言

むちをたろ オイヤル む祢をつぶ キヲモム

むねつづら 心ツカイナ むとつら ロノ申デワラウ

むすぼ ムスボレル クツタクスル

七言

むうひ火流 ケシカケル タカイニ腹タテル むうひばらの子 後妻ノ子

八言

む祢つづく ツカヘカオコル コハイノヲコラル む祢く からぬ 表ダヌ

む祢もひ おぼゆ ムネガハイニナル

○うの部

二言

う ドウリテ う チヨット 禁中

うれ トシボサキ う ホガラ う 八卦

うら 心 草木のうら う スエ う タイクツ

うき シンキ う ハジメ

三言

うはを	後ノ夫	うと	ソエン	うとむ	ソエンニスル
うちぎ	装束ノ名	うちめ	ツヤウチノヤウス 衣ノり	うらむ	ウク
うたゑ	ハンジモノ、画	うたで	ヘンナ エシレモナイ	うた	ヘンナ エシレモナイ
うれ	アリガタイ ウレシイ	うれひ	ナゲキ ナサケナイ	ういほ	ウツロナ
うい	現在	うづき	四月	うづむ	ウメル カクス
うら	ウツル カワル	うづえ	外杖 正月初神よき杖	うらわ	子供
うらわ	浦ノダリ	うら	恨ミ 不足	うら	ノドカ
うむず	ウンダ アイワツク	うまや	人馬ノツキ所	うけび	ノロウ セイモン。呪咀
うめく	トイキツク	うて	キガツマツテ	うゑめ	田ウ丑女

四言

うはねり	後妻	うとま	ソエン	うちく	舟
うんね	承知スル	うんあ	メミヘヲユルサレル	うちま	松明
うちつけ	ソノマ、 出合ガシラ	うちば	小サキ橋	うちさき	キブサイナ ノンドウナ
うるせ	キツトヨロシク うるはしく入似る詞	うれ	遊女	うれめ	遊女
うめ	ウカフ	うめる	ツラソウナ声	うたが	マコトニセヌ
うた	水ノアワ	うた	祢	うれた	ナサケナイ ツライ
うれ	ナサケナイ ツライ	うれ	キレイナ アイラシイ	うら	花紅葉ノハカル 人ノハカハル
うら	草木ノハ色がカハル	うら	マシガラ ヒタスラ	うら	ウツムケニナル
うら	子供	うら	心ノヨリナ	うら	心オキガナイ シヨサイノナイ

うらふき 心中デナク うらへ ウラハラ うらやむ ウラヤマシカル

うらむ 不足ニ思フ うらふれ ウナシヨナゲテ うらぢれ 赤カラカル、

うらく ノドカナ うけはる ウケアフ うけびく 承引スル

うらろ セワヤキ うらうで ウシロデ うらぬ 紛夫スル。又人の先

うら 後見 うら ウシロデ うらぬ 紛夫スル。又人の先

うら ウシロデ うら ウシロデ うらぬ 紛夫スル。又人の先

うら ウシロデ うら ウシロデ うらぬ 紛夫スル。又人の先

うら ウシロデ うら ウシロデ うらぬ 紛夫スル。又人の先

うら ウシロデ うら ウシロデ うらぬ 紛夫スル。又人の先

うら ウシロデ うら ウシロデ うらぬ 紛夫スル。又人の先

五言

うはぢら ウハハゲ うはぢ ジヨサイノ うはぢ ユラシイ

うとた ソシナ人 うらけ ボツトミユル うらあ ヨリワルウ

うらあ アリアハサ うら キラオカヌ うら 羽タ、キラシテ

うら ナカクト うら ツイ見ワタス うら ホウビヤル

うら ナンベンモ うら ソラハイニ うら 中ヨウスル

うら せ女 うら ナサケナイ うら カワイガル

うら ツネヤウス うら キクダブレスル うら 中ヨウスル

うら ウラヤマシ うら シソコカラ うら 心ヲアカス

うら 恨シデモセシ うら ハツカシイ うら カタイ

うら カノナ うら モノナレヌ うら イッテモカ

うら ジュニサイ うら 舟デネル うら ウイタリ

うら 水草ニ うら ヒトリネ うら シヅンタリ

六言

うら ヒツビキニ うら タチ入タコト

うちたれがこ ユハヌカミ

うら カハリヤスイ心

うせいの世 ハカナイ世中

うづらあらも イヤシイモノ、キモノ

うのもろ 四月ノ雨

うまや イマヤク

うけたま 仰付ラル、
彼ニツク

うき メツ、ラシイ
仏經ノ故事

うたせのつ孫 世中ノサタマリ

うらめ ウサンナ
キガ、リナ

うらやす 心ガ、リノナイ

うもれ ウツトシイ、キウクツナ
ツシシデコレバキガツマツデ

七言

うらやすの國 日本國

うまのは センベツ

うたせ トシセイスル

うす 忌中ノ衣

うを 草ラウムドウク

八言

うら テキ、
物とぬ

うちま オビユヌマ
ナイ

○かの部

二言

かて ヒキツレテ

かで ツ、
水セキ

三言

か 居心カヨイ

か トツオイツ
立テ、居テ

かせき 水セキ

か 水フセギノクヒ

かねる イタ

か ウヤマヒ

田言

① ②

かてゆく ヒキツレテユク

五言

かんみくた

カクシテ韻字
ヲアテサス

かすち月

十八日ノ月

かぎつづ

井ザリデル

かざりしよる スリヨル

六言

かでえんなく 井セキヲコスナシ

かのをもちい

十月亥日ノ餅
公事あり

七言

かでのあをむ

ホテ又アハフ
故事大和物語

かならわくらひ

田舎通ヒノ世ワタリ

○のれ部

二言

のら 野原

のび 野ヲヤク大

のち アト

三言

のろ マジナフ

のが アガル

のど シツカ
ユツタリ

のどむ ノバシテオク

のり ヒヨシニカ、ツテ

のりき シケ
七八月ノ暴風

のづ イリハリヲ云

のづ 出家

のづ 野ノ番人

のせ 野モハイ

四言

のひ ユツタリ

の カケドクニ
スルモノ

の オホセラル、

の シカル

の アラフケ

五言

のちのわざ

法事

れまいたがふ

サダマリノ
外ニナル

六言

れぼアをざり

アガツタリタツタリ
無常ノケムリ

れきのたまえ

軒ノアガレ
のともこのねぐさ
野中ノ池

○ 木の部

二言

おい老

おと

ウハサ
まよきくなどまり

おづ

コハカル

おの 自身

おふ

ハユル
まよ本の生する

おふ

オムテヲル
名ノ一おふを云リ

おこ 不エンリヨ

おも

乳母

三言

おろろ ノロコイ
オロソカ

おはす

ボザル

おほて

タハケテ
ワツ、ヌカシテ

おほふ フタニナル
フサグ

おほす

申シアケル
仰付ラル、オボシメス

おほえ オモヒイレ
上ノ思召

おとろ

マケル、シタノ
ワルイ

おとね

年バイナ人

おとろ トリオトス

おとろ

濟殿

おとろ

イバラ

おとろ オモシロイ
見処ノアル

および

指

および

オモヒゴシ

おとろ 心ヅヨイ

おそ

ドンナ
オソイ

おろね

ウバ

おとろ 祖母

おのれ

ワレラ

おのれ

オテマヘ
其方

おとろ オソイ縮

おろ

ハエル

おきて

サダン
掬まり

おとろ ヒキツミキテ

おびゆ

ヒツクリスル

おももの

天子ノ脚膳

おもわ 負

四言

おいらく 老

おいらく 大ヤウナ
何カナフ

おばりま 欄干
ランカー

おほす 伊ヒツケル

おほす ハマル

おほゆき オモイアタル

おほえす 思ヒカケナイ

おほえる オボシメサレル

おほめく ドレヤラシレヌ
トボケタ白スル

おほかる トレヤラシレヌ
トボケタ白スル

おほせて カシニツカフテ

おほぬき キガオ、イ
脚幣

おほろび 大麻のひく子あまうこ
かど奇よりあり

おほめく タクサンニアル

おほんそ 御装束

おほらび ハツキリトセヌ

おほんそ タイガイ
ヒト、ホリ

おほぬき オホヨソ
世間一トウ

おほぞう 一通り。ナホザリ
表向

おほどく アトナウトリミラヌ
大ヤケデ

おほらく キガツク
ビツクリスル

おほらく ハラクニ

おほどく 大ヤウ
ハツキリセヌ

おほらく キガツク
ビツクリスル

おとろふ オトツレル

おとろふ オトロヘル

おとむ イヒオトス

おとろれ シヨリ

おとろれ シマイ

およつげ 年々オトナシウ
ナル

おぞま 子依の成長するていなるなり

おだいき 心ツカイモ
ナイ

おれもの バカモノ
チウハンナ

おぞま オホチマシ
テアライ

おづく オヅク

おろろく 多別モナク
オクソコナシニ

おくし オクビヤウニ

おころふ 修行スル
トリ、カラフ

おこづる ソビキダス

おころふ フラチ。ドギレル
ブサメ

おころふ 病ガナホル

おころり アホウラミイ

おきき ネルニモオキル
ニモ

おぎれる カケニ賣

おきく 奥キトムナイ

おきつ 沖中ノ藻

おころり アンナイナシニ
ハイル

おころり オシタヲシテ

おころり ズカト
フエンリヨニ

おびれて トボケテ

おひさき 行末

おのひで 思ヒガスタネ

おのひか アンジネ

おもむろ ユルヤカ

おもかげ オモカゲ
カゲボウ

おもやせ 負ツキガヤセル

おもやう 負ツキ

おもひぬき、オシツヨウ

おすまゝ、心ツヨイ

五言

おいらぬ年ガヨル

おはさらば

およこめ

女ガヲル
拾遺大和ニ出

おほせがき 代筆

おほせがき

仰付ラレ

おほく

ハマル

おほめくし シカトシヌ

おほけぬき

モツタイナイ

おとよき

評判ニキク

おとーがけ 川岸ガケ

おとぬき

身身スル

おアガリ

アガツタリ
オリタリ

おのづから ヒトリデ

おのがあ

ノシクニ

おくだ

オク病ナ

おやのたや 祖父祖母

おこがま

アホウラシ
フエシリヨ

おきぬき

年ヨリラシウ

おきぬびて 年ヨリラシウ

おきぬびと

老人

おきの

沖中ノ石

おーぬびて

おーこめて

ワカチナシニ
ツキコミニ

おーのけて

マンガチニ
オシノケテ

おーくむ ツム

おーまづき

札

おひか

ハエカハル

おひつぎて オイカケテ

おひげ

ハエシゲル

おひわび

思ヒアグンデ

おひやひ オモヒキル

おひい

オモヒコム

おひらき

オモヒロイ

おひゆ珠 オモヒル

おひら

ガツテシイク

おひら

オモヒタツ

おひやる オモヒヤル

おひま

オモヒナシ
レウをラケル

おひま

ミカヘル
オモヒマス

おひゆ珠 タマリカネ

おひら

オモヒカヘル

おもは

カウアラウトハ
思ハナシダ

現在ホリハ詞

おひき

カウアラウトハ
思ハナシダ
色去を云詞あり

おもたぬ

おもた

負ヲカク

おもた

外聞かヨイ
面オコシギヤ

おもてがせ

おもぎ

人オノ

おも

ウマノアフタ
ドシ

おもほでり

おりん

オモヒマシテ
ミル

六言

おいせぬがど 年がヨラス家

おいぬまね コシガガ、マル

おろこむる 病中 スツユンデ居ル

およりげよ ムガウ

おみくしき オニノヤウニ

おほんふきひ サウオウナ

おぼつらなき 思ヒナグメラシ又 シツカリトセヌ

大内山 禁中

おほやけぢぢ 公儀向ノイ

おぼろしき ハツキリトセヌ キワメラレヌ

おぢぢする コハガル

おねるちぢぢ サマノ、ノ心

おぞがきしき オホチヤクナ

おろしかぢし オナシ各目

おくまりたる オクノカタ

おやのいさめ 親ノイケン

おうねく ソレサウオウナ

おーとらる オシツケワホナ

おーあけが 夜アケガタ

おひすぐひて アトカラチキニ

おひつきかく テヅ、ナ字ノカキヤウ

おもておこし 外聞ノヨイ ハチラス、グ

おもくしぢ モツタイノアル

おもたぢし ハレナ リツハナ

おもひのたま 數珠

おもひの家 我家

おもいぢぢめ 思フヤウニナラヌ

おもひかへ 思ヒカヘス

おもひかよふ スイリヤウシアテル

おもひいつる オモヒイタス

おもひんま 思ヒキル ミムキモセヌ

おもふぢぢ オモフコノロ ヒトシアン

おもひかけ ソシヨラス

おもひあがる カウマンブル

おもひあさり タマリカネテ

おもひすつる ミムキモセヌ

おもひら 思ヒツメテ

おもひかえ タガイニシシセツデ

おのひはき 思ヒカハル、 おりのひふゆ 思ヒキツテ

おのひうし タイクツツエテ おりのひか オナジヤウニ思フ

おのひ 存外ナ おりのひ 思ヒコム

七言

おほろけ 一通リデナイ おほろ 申寝ナサル、

おぼ 同シヤウニ おと 尤ラシイ

お ワルイシムケサセヌ おりの 仙洞所

お ハネノケテシマハヌ おく オヒヤウモノ

お メイクハナレク おく 内デモ外デモ

お オキルニモネルニモ お アタマモアゲズ

お オキガナイ お 一トネリデナイ

お サガシアタラヌ お 思ヒガモユル

お オモヒヤリガナイ お 思ヒキル

お 思ヒサダラヌ お 思ヒカハス

お クツクツスル お オモヒツケル

お ヅジヨラヌ お オモヒツケル

お ワケモシラズニ お カウアラウトハ

お オモヒトマル お 思ハナシガ

お ツキアテガイニ お シアンニクル、

お 思フトホリニ

ハ言ヨリ

おほどれたる声 大声 おどろく コハイ ギヤウサンナ

おのよがためよあらぬ 思フホドニハナイ 心ホドニイカヌ

おのひのおのひ教 スイリヤウ シアテガホ おほんみどげらる 官位ヲ ノシアゲ

ラニ、 おのひの家といづ 出家スル

おのておがむわく カホカシガナラヌ

おもとをばるあ ケシカラヌト おのひのうら 心残ガ ナイ

○くの部

二言

くい クヤミ くら 土藏 くま スミ 隅ナリ

くい 杭 ぐす タラヌ 処ナウ クツ ぐす 屑なり

三言

くはこ カイコ くはや サラバ コヤコソ タイネイ コマカナ

くらど クダヤ くら クルシイ ミセダヘ ダンロ シナ クダリ

くだら 百済国 くだち スユ 幸く クダス サゲシム

く 祓 グドク クウ くま クハユル

くんず ノイハクスル 害カ クスボル 困カ

く も ぬ 雲ノウヘ 禁中 クマ ち フシギ

く す ー 醫者 く も だ タテヨコ

四言

くら を ー ノコリオキイ。ヤ ネシナ セウヤク

②

くがらち ヌスビト くだかけ 庭鳥 くらをる クツタクスル
キラクサラス

くららぐ ユリトヤスム くらうく 功者
手ニ入テ くらまぐ スミグ

くらまぬき スミグマデ
カタルトコ早多 くらむす 草ガハル くらすりこ 屠蘇

くらりび 五月廿日

五言

くまのふせ 国ノ凡俗 くらつがき 日本ノ神 くらつげび 閉ロスル

くらあぐ カララス くらとあし オレゲンモ くだく クドイ
イラヌモガサ

くらまぐ ムチウチル くらがら よりびくらわつ。のどくらがら。のれこ
まののまきをいふをいし

くらてど 郭公 くらゆ グトクシ くらき くらフノイノ道

くらし シボリ珠 くらうほ 修行スル。佛そよのまい。り
行法の字もむす

くさま 菘ネ くらふ 草ガフカサニ くらが ミタト思ハバモエヌ
貴人の逝去る

くまの 雲ノ上
禁中 くら 雲ノミチスガ

六言

くらふのた 黒イフノアタカ くらや 国ノ神社

くら タカノハネ くら クチテニガウ

くら 毎朝毎晩 くら 末世

くら ドチラガドウトモ
云ニクイ くら 旗ノヤウニタツ雲

くら 禁中ノ庭 くら 先生モタワケル
孔子もね

七言

くら 官位ガヒクイ くら バチラガドウトモ
云ニクイ

くらんをくらふす ケリチラス
 くらくともろ クルカクルカトマツ
 くらめいさば 中タユル故事し
 くらものくびと 堂上方
 くらげのをぐし クシ宮ノ櫛

八言ヨリ

くららぎがま ジュウラシウ
 くらく モ、ダチヲトル 指貫のくをうり
 くらく カクハ
 くら チノクロ、アオロス
 くら クネカネのなご
 くら 血ノオミダ

○やの部

二言

や 家。庭
 や ヤシキウチ
 や ヤレウ
 や 次ノ養ニ ヨツホド

三言

や コレノウ。源貞又ヤ
 や とせ 八年
 や をら ソツト
 や らぬ サセヌ
 や むを 妻のなまこ
 や らふ オヒサス
 や むめ まのけ
 や く セイダシテ 病氣
 や さー イウヒナ
 や すん ラクナ
 や すひ ヤスム

四言

や カサナツタ山
 や ほく ミスボラシウ
 や く ムヤクナ

やまーい 心ヤマシイ やまぶー 出家 やまづら オヒハギ
 やまびと 仙人 やまがづ 山家ノ人 やまびめ 山ノ神
 やまづ 山ノ神 やまびこ コタマ やまづ ヤマズマヒ
 やまづら 山ノ入ロ やまづと 山カラノミヤヂ やぶさう シロイ
 物ノハジノ
 ヤーはご 玄孫 やすらふ ヤスム
イヤハス

五言

やまする ヒキサイテ やまから ヤニシテ やま カクス やま タクヤシニ
ステル カクス ナツタレバ
 やま マツシイヤウ やま ヤムトキ やま ナク クスリ
ス ナク クスリ
 やまのもの オオシ位 やまの 山ト山ト やま 山ト 適世スル
モノ アイダ ツ
 やま 各別ナ レキクノ やま 優美 カス やま ハエシゲツタ
草

六言

やま 思ヒノハラシヤウガナイ レキクノ 各別ナ
ヤウスガチガウチ ヤムトキ ナク クスリ
 やま ヤセコケル フウガワリニ

七言ヨリ

やま 山へ行ギモノ 適世スル
 山田の 山田ノ鳥オトシ ドココト云ワカチ
ナイユニ
 やま 心外ナ 心外ニ思フ
キトクニ思フ

○まの部

二言

ま

まのら 此方

まほ 十分本式

また 外ニ

まだ ツイニ。イニダ
ネカラ

まね タマク
スクナイ

まの 松明

まげ 一バンガケ

まげ 一ゲ
グライ

まめ シンジツ

まみ ノツキ

まを 垣

三言

まいて 一シテ

まといる クルマザ

まどろ 一ヨフ
タフワクスル

まどろか 間ガアル

まろりば 鞠ガ、リ

まろろ 申上ル
モノトヒニス

まがは 一フタ

まうろ 一カセテオク

まうろ イク
トホル

まよひの キモノ、ヤブレ
カ、肩のまよひとあり

まよろ 一ヨフ
タフワクスル

まよき マヘノ
ハヤウカラ

まよく ソロヒキツテアル
ヌケメナシ 全

まよぐ フミマダグ

まどら マダラ

まろで ニツノ袖

まろぶ マネスル

まろけ コシラへ

まろぐ マ井ル

まろろ 参上スル
サシアゲル

まろり マケル
負し

まろろ カヒバ

まろり 一 ナコザシ

まろと ホンニ
オ、ワレヨ

まろご 小砂

まさろ 上ギヤ

まさよ 何ゾソノ
ステノノニ

まろろ 株

まろろ 一 バイシテ
ソレサヘアルニ

まも教 バンスル
マモル

四言

まろろ マロバス

まばゆき 目ニアテ、ミラレス。ハサカシイ。ウルサイ。

まろろ 心攻第ニ

まろろ 人の魂の形をあろろ
て面ろろ

まろろ 俗言

まどろ ネムル

まのりふ トリツクロウ 又の日 翌日 まのりき 二度トナイ

まのりく ノタキ まのりの 松明 まのりひ ツカヒ

まのりろ マキツク ナレル まのりか ノガスハツテ まのりう 珍容

まのりろ カタミツリ まのりか 夫婦ノ中 まのりわ 負カ

まのりろ シンジツ まのりか ナブル まのりあ タイガイナ

正体ノナイ ム千ウナ まのりだ トクヂツニ まのりや シンジツ

まのり水 ウツクシイ水 まのりら シンジツ まのりら メ

まのりら 男一ヒキ まのりら メ まのりら メ

五言

まのり サウノシイ まのり サウノシイ 来年 まのり 政道ヲタス

まのりの 参上スル まのり 大臣 まのりの 現在

まのりら 引コト まのりら 枕ノウ まのりら 子供ラシイ

まのりら 云グサ まのりら 眉ヲカク まのりら ノモトカ

六言

まのりら イトゴヒ まのりら 一タイデイキトウ

まのりら 申シワケスル まのりら 引出モノ

まのりら ニケミイト思フ心 まのりら テアソビモノ

七言

まのりら ボウズアタマ まのりら ロクデハナケレドモ

まのりら 目見ヲユルサル まのりら オソバサラズニ

まのけくとたさく アヒガナスキガナ まげどたまのぬ マケニイト
まみりとさー ノモアテラレヌ まいしらふのたう 白イフノアル キカヌキ
まぶらとひきあげ ノニカドタテ、 タカ

八言ヨリ

まのくのほらから スクナイ 兄弟 まぶらつたまのぬ ノツキガ
まのくのうらはもの 大ギリヤウ まぶらつたまのぬ フソロシイ
まのらのまののうと ネテナクナミダ ソバヲハナサヌ

○けの部

二言

けふ 二サツテ けふ イカサマ けぬ キユル
ケル 学よりけの教ニ ナルホド シヌル

けろ ケス

けん 神朱印

けう タノシミ

けろ 孝行

けろ ノヅラシイ 希有なり

げす ゲス 下種なり

三言

けろい キミアイ ヤウス

けぢめ シヤベツ ワカチ

けんそ 證人 見説検説なとら

けらら スキトホル アカヌケノシタ

きよらとを若使ふよりて

けあそ ウチトケゴト

けさう ノツケ

けさう ケシキダツ 意慕

けしき ケシキ キミアイ

げせう クロラリツト あらうと

四言

けいめい ウヤマイ

けふくき ムツラニクイ けとう宛 人ゲノナイ ウトニシイ

けらえん カクシナウツキリ 掲烏をり

けちさん カツラサス 暮るなり

けぢらうき 人ゲノチイ ウトニシイ けうさう ウヤマウ タテモノニスル けうと宛 人ゲノチイ ウトニシイ
 けぢさる オサレテミエル けやけき キハダツテ けうき テキハキト シタ
 けあがる 逆上スル けさやう ハツキリ アカヌケノシタ けさやぐ ハツキリ サツハリ
 けしやく ゴニヨヤク けしやくの香をじ

五言

けどらう キヲトラル、妖怪をさす けをかちる ケイビキスル けんぎする ゴトニセヌ
 けさうら オモシロミ けれりき 心ナイ けさうら 色ノカス
 けさうら 色ノカフ けしきどる キドリスル けしきばむ アンバイガツキモチヲミセル
 けせうら ハレグシイ

六言

けしき 枕ニモル飯 けしき オチツイテ井ラレヌ けしき ワルウナイヤウス

七言

けしき 陸奥ノ狭ノ里ヨリ けしき コンイヲウケル
 けしき イヅル布 けしき かけらるか祿のすぢ 金泥ノケイヒキ
 けん 山伏ナリ けしき 祈禱 けしき 雲よほゆる 雲ゲテ犬ヤ

雞ガナク 故事ナリ

○ふの部

二言

ふう オモヒガケ ナウ ふう フィット ふう 風俗

ふき タクサン

ふす ネル

三言

ふちせ カハリヤスイ ナリユキ

花巻川の閑水よせくいのり

ふち サワル

ふるん ステモノニスル

ふりく フカウ。オホイニハナハダ

ふよく ヤクニク、ズ

ふたぐ フサグ

ふぎき 雪ノフキブリ

ふてう ロクテナイ 不調なり

ふびん キノトクナ フツカウナ

ふせぐ フセグ コ又ヤウニスル

四言

ふりほく ワザク

ふりく フリツモル

ふりゆく フルビテユク

ふりくも フリヤウハミア 古今霜のうらも

ふりさと 昔ノ都 昔我住シ在所 又旅中

ふりまの シゴト ヤウス

ふたく バタク 鳥の羽たき又ハ 扇たきへきなり

ふたぬく バタクク サワグ

ふたへ ニ重

ふたがる フタニナル

ふつろ フツハカ

ふくだむ ボウク 乱髪

ふくよう ブツツリ

ふさぬる カラゲル

ふさや フツサリ

ふさづき 七月

ふしつる フシテニル 文をこらふよせくいのり

ふしづく アタリク トギノイ

ふしづけ 水中テ奥ヲ トル木

竹葉ををまうつけて 魚をとるなり

ふすがる クスベル

五言

ふらぶらも 忌中ノキ モノ

ふりよめる ノツタフル

ふりたて ハリアゲテ

ふるさろく ミステフル

ふるき風 昔ノ凡倍

ふたのなき カケガア ナイ

ふたごり ニツバイツテ ラル蚕

ふくふき ヨクブカウ

ふさけしき 似合タ 相應ナ

ふきぐさ 枕巾

ジマンバナシ 枕巾糸より

ふき なる

ふき フキタラス 風なり

あまのまよふ フミマヨフ
あまのまよふ ネガヘリスル
あまのまよふ フミチツクニ
あまのまよふ ネコロゴ

六言

ありさけらる トホクミワタス
あるあとも 昔バナシスル

ふであらむ 書初スル
ふくさる トチラガフカイトク

ふきあひく フキタラス
ふきましく 風マイカセ

あーめよ シホくトナル
ふすぬの 猪ノネドコロ

七言ヨリ

ありがと ヨイキリヤウ
あく 魚色がクロイ

ふでの 後見スル
ふさ キヤスメモセズ

あるものあつ 年ヨリヲセワヤク

○この部

二言

あは 時分
あは コレハ
あは ベツノ

おと タビ
おと トホリニ
おと おと人か

ある コリル
ある ホヲキル
ある コナル

この ホニラル鷹
あき コウイ
あや コレハ

三言

こぼつ ヤブル
あ キツト
こ 此度

あ アツマル
あ 此方
あ 前妻

えんせ 来世

ころば アグミハテル
クツタクスル 困

おまやう コマヤカ

あたら エマダ

あたら キモチ

あー 大ヤウチ

あー 井ガリ

あひぢ 泥

こもる カクル、

四言

あろほひ 時分

あろもで キモく袖

おぼろ コボレル

あはざま 声ノアンバイ

あとし イヒガサ

あまふ タツネル
ミマフ

あとし ミチスガ。コトワケ
モットモ

あとし

あとし 別ノコト

あとし コトぐく
ソレく

あとし コ、ロヨウイフ
クチ利ロチ

あとし カシリヤク
スル

あとし コトツケ

あとし イハヒ

あとし 外人

あとし ワザト
アラタメテ

あとし 外ノモノ

あらし ケンドンニ
フコツニ

こらし ヤカマシイ
グタクシイ

あり コリモセント

あらし コゲル

あらし 冬風

あらし 此上モナキ
カクベツチ

あらし 来年

あのか 兄弟

あのか 此ゴロ

あかし ノイサイ

あらし 禁中

あらし 行ニクウ
越ニクウ

こめ キハスマイト

あらし ナダメル
取ナス

あらし マイタ縮

あらし 切モナシニ

五言

あらし トテモ
コトナラバ

あらし 多用ナ

あらし 外ノ所

あらし ツモリ外

あらし 仰山ナ

あらし ナシノモ
ナイ

あらし モノズキニ

あらし モノイヒダス

あらし ブコツチ

あらし セキバライ

あらし コレガカノ

あらし コレガ
ソレデア

あまぢる ヒツクリカヘル あまほき キテホシイ あぢゆく 存分ニ

あをせし コヲ場所ト あらとき キバヤイ うらやる キホウジスル

あらよす ヒイキニ思フ
心ヲヨセル あぢぢ 我心ト入心ト
カクスル うらおく キガネスル

うらぶす モノヲヤル
心ザシ うらはむ キラツケル うらあて アテズツ
ホウニ

うらむ タメシル うらから ワレトワガ
テニ あぢひく ヒイキスル

あぢばせ ココロイキ うら コロエテ あてのせよ カケゴノゼニ

こきめきて オントウニ おきませせて マゼコゼニ おきいれて ヒトツニ
トリコンデ

あいらえて ツクリゴト
タラシテ あいのづる キラクニナル
キハラニスル あぢゆぐむ ナマル

あゑのあや 声ノツヤ あひぢ トリモドス こぼるこず コネバコンデ

六言

あゑものやみ 版中 あぢ ナニクハヌ負スル

あゑ オトガノニアフ あゑい ナンゾト云ト

あゑ コトアリソウニ あゑ イニカニツケテ

あゑ ナホサリニテ あゑ ヤクソクスル
コトバラツガフ

あゑ 角カトリ あゑ ナンゾトイフト

あゑ アチラヤコチラ この アチラヤコチラ

あゑ 心ノスミ
クライ心 あゑ 心ヲカタノテ
心ヲキヨノテ

あゑ 心ヲクラベル あゑ 心ノマヨヒ

あゑ 心ヲツクス。シンキナリ。コンカギリ
イロクト思フ。キラモム。セイツカス あゑ 心ヨウイ

あゑ キマナナ あゑ 心ヨウイ

あゝ後の鬼

キヅモツアシ
ソコキミガワレ

我々のあゝとききんのはくからうらふの
鬼とるえたり謙徳公又源一もあり

あゝ後かぐく

キナガフ
シンボウツヨウ

あゝ後やま

ゴウハラノタツ

あゝ後よくき

オクユカシキ
クシナミフカウ

心よくきハ外より云詞より肉よりうらふ
うきと云ハ一と相葉新雅いハ一雅語

あゝ後とらる

キヲオカヌ
心ヲウチアケル

あゝ後ほそき

心ボソイ

あゝ後やす死

心ガ、リノナイ
キラクナ

あゝ後や

キガセク
オチツイテヲラレヌ

あゝ後げ

ムナサワギ

あゝ後あらひ

キラツケル
キノツイタサリヤク

あゝ後いられ

キガセク

あゝ後けさう

イロドル

あゝ後おはき

カタイヂナ

あゝ後ぼくら

我心カラ

あゝ後たぐる

キガユルサレヌ

あゝ後をとる

キゲンヲトル

あゝ後をや

キハラシヲスル

あゝ後や

キガイレル

あゝ後あ

キガオ、イ

あゝ後ぼくら

心カラ

あゝ後の

オモヒナシ

あゝ後のうら

心ノウラナヒ

あゝ後ぐる

キノドクナ
アンジラル、

あゝの

徳姓ノヤウス

あゝ後むま

カギヲスル

あゝ後を

ワルイ文章

七言

あゝ後あるとき

マサカ何ヲアル
キ

あゝの

イヒヤウモナイ

あゝ後さらび

イフモグダヂヤ
ワザトガマシウ

あゝと

コト、モセス

あゝ後さらば

ワザトバカリ

あゝと

何ヲモウ

あゝ後ともありぬ

コリヌイタ

あゝ後

キニクワマ
思ヒツキガナイ

あゝ病いのりて ハヅミニカ、ツテ あくのほのえぞ 灯

あゝ病をささげ ハフンベツチ うゝあそらゆる ムチウナ

あゝあもそらよ キヌケニナツテ あゝあうつじ キガマサシイ

あゝあもとせぬ キガオチツカヌ。ウサンナ

あゝあこえゆる アブノウ思フ。待トホナ あゝあもあゝ キヌケニナツテ

あゝあへどつる ミエヌク うゝあとさめく イソクスル

あゝ病ひとしき オナジヤウニ思フ うゝあとくだく 心ヲクダク

あゝ病ともせぬ 思フマ、ニナラヌ あゝあよむすぬ 思ヒサダムル

あゝあをせめて キラヒクウモツテ あゝあけさうす 心ニヨウイスル

あゝあそとゆる 心ワルイ あゝあよいれぬ ウハベテアシロフ

あゝあよにゆる ゴザレト云ヤウナ あゝあすさひぐむ 声ガモル

あゝあよりたそ 声ハリアゲテ

八言ヨリ

あゝあよせよきく 耳ヨリナラ あゝあまどろもく タテワカツテ

あゝ病きもほくる キモヲトラレル あゝあばもす キガツキス

あゝ病づきよ思ふ 死デシマイソウニ あゝあやゆるす キギル

あゝあよみたる 心ニハナシヌ あゝあやゆるす 物スキナ

○江の部

二言

えぞ ドウモ えん ウツクシ えん 酒モリ

⑤

えんも ドウマア

三言

えん 縁

えん ぢら人足

えん じ
ノゾム。カシシイ
モトム。要より

えん やは ドウモ

えん も ドウマア

四言

えん あ ら ぬ ぬ 一通り デサイ えん ん ぢら アヂラヤル えん ぶ の も ボンブノ身

えん さ ら ぬ ぬ ヨシド ト ロ えん せ の もの フラチモノ

五言

えん ぞ ら ぬ ぬ ドウモガ えん ぞ す ぎ ぬ ドウモ えん も い ぬ イハレ ヌ

六言

えん ぞ も た わ ぬ 枝 モタワムホドニ

八言

えん ん も の ら ぢ ら 身 ダシナミヨク

○ての部

二言

て へ ト云へ て ふ ト云

て ふ 父

三言

て ほ ん 手本 て は ト云ハ

て は ト云タ

て か き モノカキ て か く 仕形 デシラス

て つ き テモト

て づ ブチヤウ ホウチ て ぬ 給 仕人

て う ど 道具 調度 うり

てらぐ コシラヘル

てざり 風俗

四言

てれば トスヘバ

てをすり ワビコトスル

てをくる 指ヲ折テカゾヘル

てうがく 樂ヲシ

てうたぬ サツハリセヌ
双六よかけケズリ

てさぐり テサハリ

てずさこ 手ナクサミ

五言

てをゆる 石ヲオカス
碁よこり

てのえ 手習ノ師匠
手カキ

てまさり テナグサミ

てまたゆく 手モダル
位ニ

てます 手モヤス
メズ

六言

てんがら トリシマラヌ

てんさ 難ツケラル

七言

てよとらば テモトニアルヤウニ

てを シアシニクレテ

てんほく 難ノツケラル

てを ソバニオカイデハ

てん トリシマラヌ手
と路よこり

八言

てをつ ヨロコバシウテタマラヌ

○あの部

二言

あい 愛キヤウ

あと レイ
カタ

あ アダカタキ
佐り

あ ウハキ
外心

あそ ソコモト
朝臣り

あ アラ
ヤレク

あら ザツト あく アツ 古今あらしき 飽あり モヤウ
あこ コチノコ あご 細曳スル人 アヤカル
あて ヒン 万あごとく

三言

あはむ サニスル。カキサカス あるれ アハレ。オモヒマハセバ。心ニシモテ
あは アキレル あら アハレ。オモヒマハセバ。心ニシモテ
あり アリドコロ ある 亭主 チソウ あはぬ コラヘカヌル
あがる 退散スル あうぬ アキガナイ あたら アツタラ
あらし ソノヘン あら シカヘシ 守洛拾遺 あり あご ウハキナ名
あらし ソコモト 朝臣 あり あそび オヤマ 妓女 あづ 不快

あかい キ、合セ ヤウス。アシナイ あま 戌亥ノ風 あなた アチラノ方
あらし ソウデナイ あや ワケモナウ あやめ ワカチ
あや ナントモシレヌ。サマノワルイ あや ワケナシニ
あふ 逢ジセツ あふ 荷ヒ棒 あふ オナメニナル
あふ ホカス あふ アサネ あさ 朝明ケ
あさ ヤリツナシニスル あさ アサネ あさ 朝明ケ
あさ クイモノヲサカス あさ 漁スル あさ アキレル
あさ レウヲスル あさ アヤカル あさ アサウナツテ

四言

あいたれ アイキヤウ あいた アイキヤウ あいた アイソナイ
あつ サワギマハル あつ ムラクスル あつ カルグシウ

あくせん テウドヨカ あくせん アイソガナイ ありかた テモチブサタ 数トリ
 ありせ 在世ノトキ あがき アナタサマ あらるき アカルイ
 あらるめ ワキミ あらば 夜明ノ星 あらる人 ウハキナ人
 あだめく ウハキラシ あだもの ウイタモノ あらる ハカナイモノ あらる セワラヤク
 あらひ 足シロ あら ネホリハホリ あら ノツタムシヤウニ
 あら エニクヤ あら アヤカマシイ あら シイ あら 心アテ
 あら アラソウ あら ロシヲスル あら アラソウ あら アハカニ
 あく ウカレテ出 あく アルク あく イデワルウ あく ワケガシ あく ムヤクチ
 あ フシギナ あ 心エチガイ あ アブナイ
 あ ワルウ変スル あ 心ワルイ あ 源様様のおほんんも あ あやまりてとあり

あまぎ 天一ハイ あま ノツテキテ あま アマヘル あま 天人
 あげ 夜明 あげ 幕 あ ステモノニセヌ
 あ ユカシミガナイ あ アホカリモノ あ ウカレテ出 あ ルク
 あ ヒヨクト あ ウチアガツテ あ ヒシヨウミ あ セテ
 あ ゲシキガナイ あ ケダガイ あ ザヤ あ 毎朝
 あ ヒシノヨイ人 あ アキレ あ アキレ あ ワルウイフ
 あ ハツキリ あ アサイ心 あ ワルウイフ
 あ シヤレル あ ダマス あ アキレル あ トホウニケル
 あ アルキブリ あ 鶴 あ ワルイキヌ
 あ 愛キヤウ あ カルグシウ あ ユカシミガ あ ナイ
 あ ノロツコイ あ ユカシミガ

五言

あーらふ アキラフ あらり ヒヨハイ あらる レイニスル

あぢきあき ニガクシイ ユカシミガナイ わりぢき ソツタニナイ キドクナ

ありくて ダシクシイ 其上テ ありそてぬ ドウテナタ ありぬ スマサレル アルヤウテナ

あまかえ イヤガウ あまどす チソウスル あたふ セハシナウ

あまの水 仏供ル水 あまのさぬ ツイチヨツト カリソノ あたま 敵タワル、ニラマル、

あまら アツタラモノ ヲシイ あまび アソビゴト あまら イヒツケル

あまら ムツカシイ ウサクシタ あまど シワニナル モノル あまら 源業はきはあつじえ

あまら ヤレオソレ オヤ あまら 死デカラ あまら アラクマシイ

あまら マヒロカラ カネテ あまら 論スル あまら アヤカリニクイ

あまら 時々ノ あまら 朝ハヤウ あまら 毎朝

あまら 夜アケ あまら 朝ノソウジ あまら 朝ノ菜ヲツム

あまら 麻ヲホス あまら 朝飯 あまら 中宮

あまら 足モヤスノズ

六言

ありてのれち アトノアトマデ あら アルヤラナイヤラ

あらし 正直ナ心 あら ムカシ

あたら 外心 あた キラヘタテル

あたら アチラムキノカ あら 踏哥ノ節會

あたら オ、ハライタク あら 念比ニ

あたら 毎朝 あら 毎晩

あひよあひて 折モヲリト
あせも志もぐ 汗モヒツタリ

あひねだのこ アテニシガタイ

七言

あはのあとはつミ ミツクサイ リヨウケン あとはよもねき シカトシターモ
ありてのちハ シマイノハテハ ありのまゆみく アルニマカセテ
ありしよりげふ アリシヨリマツテ あつくはく イヒツケル
あつるれやふる 世間ヘロケンシル あやめもあらぬ ネカラワカラヌ
あまのさきんづり ゲヒシナモノイヒ あさききるさふ ユキモドリニ
ワルウテ あさくらのおお 神樂哥ノ声

八言ヨリ

あもをららうあふ ニゲカクル あらぬくらあふ 心残りガナイ
あもくのおまけ ソレグノシムケ

○さの部

二言

さは ソウナラデハ さは タクサム さ ソノウヘニ
さと サット さち サイワイ さぬ ネル
さう ノク さを マツサラ さが サダマリ
さよ 夜 さた ロンハン さぞ サウダヤ。サゾ
さう 領分 さく ヨケル さく ヒキサク
さま ナリフリ さげ ツキモノ さえ 学文。キリヨウ
ヤウス 病気 ゲイノウ。オウリ

あさ

さて ソウシテ
さて 小網
さす ソノヤウニ。サテモ
サルボトニ

さす ヲラシメル
さす 心ザス
メザス

三言

さはつと 女ノ月ヤシ
さはつと サミツカへ
さばれ ソノハヨ

さびき ウツテツケタ
さびき 下ヒシ
さとー 前ヒヤウ

さしぬ リツハナ
さぬる ネル
さしぬ サテソレハ

さうー ソウトモ
カシコイ
さうー ケソチ
ざれて シヤレテ

されは サテソレハ
されど ソウジヤケレト
さぞぬ サヅク

さそふ サソウ
さつや カリ人ノ矢
さつき 十月

さつを カリ人
さらぬ ヨンドコロナイ
さらぬ 事改テ
ネカラ

さらで ソウテナシニ
さらば ソシナラハ
さのこ ソノヤウニバカリ

さらる ヨケル
さやく ヤカマシイ
さやく ハツキリ

さやし ハツキリト
さこそ ソレコソハ
さえぞ 木ノ枝

さても ソレデモ
さては ソウシテミダラバ
さゆれ ヒエル
風月霜うらうら

さーも ソレホドモ
さすが サレドモ
ヤツハリ

四言

さいふひ 仕合
さいぬひ セツカム
さばらう ハラク
髪の手もきと

さばくり ソレホド
さつとて ソレナラハト
エテ
さつととも ヨモマ
ソウアラウトモ

さぬらく ネル
さるがう チヤリ
ドウケ
さるべき ウツテツケタ

さるやう 子細
さるをとも 田ウエ女
さうーら カシコダテ

さぐりま	ロヤカシイ	さたりし	ハツキリト	さればひ	シヤレル
さらけら	ソノマデ	さらけり	勿論チヤ	さらけり	ハヒハル
さらしも	コトアラタテ	さらでも	ソウオウテモ	さうとく	サワグ
さうどみ	ホニニ	さうげん	ザンゲン	ざんさん	ジヤウ オロス
さうどる	コザカシウ	さまよふ	ブラツク	さうひ	詰所 御供ノ人
さぶらふ	井マスル 伺公スル	さえぶる	シヤベル	さくちや	シテ ドウヂヤ
さくめく	サヤク	さくやう	キヤシヤナ	さくゆる	ジヤマスル
さくがし	クモ	さきはひ	仕合	さきより	海辺ノ番人
さみだん	五月ノ雨	さーびむ	ナミダグム モノアタリ	さーはく	ワカト。キツト さうさへし似ら
さもあそ	ソレコソドウ ナリト	さすらふ	ナガサレル オチフレル		

五言

さいつと	センココ	さいとづま	イダドリト云	赤フテリ	カヤク
さとは	サウ云 デナイ	さうげん	其様子モ ナウ	さわがし	ヒヤウバンニ カニ
さうだつ	モノシリ 負スル	さうほび	イハヒノ酒 モリ	さくやくし	クセガツルイ
さだくと	ハキクト	さたすぎ	程スキテ	さねきだ	ソウナイテ サヘ
さめくづ	五味子 と糸かづ	さらぬ	たぐソウナイテ サヘ		
さくらが	花見	さくぐし	サビシイ	さめくし	サラくスル 強さる箱のま
さまたぐ	ジヤマスル	さけが	ヒキサゲテ セバメル	さうご	枝ガデキル
さめめ	サヤキゴト	さねと	サキバライ	さきの	サキバライ お明
さくわけ	ヒトツラ イトニシテ	さくし	イロくノフガ 一時ニテキテ		

さーわらふ オツトリ さーすだて デスギテ さひくし シカツバラミク
キミアイノアリ
ソウ

六言

さといから アフェル 源様 さうがう チヤリ
ドウケ
さをぬぶ ハヤイ 光陰 さらぬ 死ワカレ
ズンジヨラヌワカレ

七言ヨリ

さうりも ナキジマクリスル さうさめ 老女
さうひ 御ソバノ公達 さうあ ソレハドウアロト
マノヨ
さう サウモアリソチ
モノヂヤガ

○きの部

二言

きと キツト きは ブンザイノホド
身分
きだ ダシ
段

三言

きうら キレイ きほう ハリアフ きそ ハリアフ
きげん シホアヒツガフ
機嫌 きこえ 外聞 きらえ マウス

きこゆ マウシアケル
マウス きごみ 時刻
クラ井 きり 規式

きびは 幼サ

四言

きんや 目立テ きぬ ワカレ きん イヤシメル
き キワガ立テ

きらめく ハデニスル きんぢう ソコモト きえんがて キエニクイ
キラツク 源又晴あり
 きさらぎ 二月 きんじう ギシミアフ きせう 菊ニキセル
ツクロイナシニ

五言

きんづ キワタツテ きたお 勝手サシキ きくが キクトホリ
キワケ 北ウケ キク
 きやう テキガヨイ。警策飲りハ きた 取次スル
詩文のよきゆり ハ
 きえん 死入ヤウニ きん キナレテ きん キナレテ
キエルヤウニ キナレテ キナレテ
 きん キナレテ きん キナレテ キナレテ
キナレテ キナレテ キナレテ
 きん キナレテ キナレテ キナレテ
キナレテ キナレテ キナレテ

六言

きん フダンノコロモ きん 冥途
フダンノコロモ 冥途
 きん 御辞退申ス きん カベツシヤウ
御辞退申ス カベツシヤウ
 きん 御辞退申ス 御辞退申ス
御辞退申ス 御辞退申ス

七言

きん 鳳凰 きた コシジヤウ ワルイ
鳳凰 コシジヤウ ワルイ
 きん キイタ中デモ きん キカセトムナ
キイタ中デモ キカセトムナ
 きん キワケラレヌ きん メツタトキコ
キワケラレヌ メツタトキコ
 きん キワケガナイ きん フダンノキ
キワケガナイ フダンノキ

八言

きん 何トモ申シヤウガナイ
何トモ申シヤウガナイ

④⑤

○ゆの部

二言

ゆユツタリ

ゆめカナラズ

ゆゑソノワケ

三言

ゆり所縁

ゆたユツタリ

ゆらユル

ゆトホリガケ

ゆタカ

ゆ風呂ニ入ル

ゆ雪ギエ

ゆケシカラヌ
ヒドイ

四言

ゆオウユカシイ

ゆたけユツタリ

ゆユツタリ

ゆナリユキ
ユキク

ゆコレカラサキ
タカノ静カ
ナソラ

ゆタカ

ゆタカ

ゆヨヒノ明星

ゆユキチガウ

ゆユキニクイ

ゆ委細ノワケ

ゆタイガイ
シオボヘ

五言

ゆ透ノナイ

ゆフイニ
思ヒガケナク

ゆフイニ

ゆ行トク

ゆタカニナツテ

ゆタカ

ゆタカノ
クラマギレ

ゆタカニナレハ

ゆタカノ
クラマギレ

ゆタ月夜

ゆタカノ月

ゆヨシク

ゆ人ヲヤトウ
あすハたぐ
堀川百首
ゆあすハたぐ
ゆあすハたぐ

六言

ゆたのとゆた ブラツイテ井テ ゆるりのいろ 紫色

ゆるりのいろ 紫色 ゆけのうら 夕方ノ白

ゆづげどうと 庭鳥 ゆめのたぐち ユメノスグミチ

ゆめのたぐち ツゲ野ノ廉 雄畧紀故事 ゆすりこつる サワギマク

ゆーあんずり 琴今ヒク手ツキ ヨハ左子あんハ右子うりし云り

七言

ゆけきささら 弁口ガヨイ 吻ヨリ ゆらぐたまのを 命ガノビル

ゆきすきざがてし 行トホツテシ マイニシウ ゆきほろぢき 雪モハギルクライ 色白ナ

ゆめのかみひぢ ユメデユク道 ゆきのやま 秋迦

ゆめのうきけり ハカナイコトヤ

八言

ゆきだぬき なまけい ヨイナカ

〇めの部

二言

めろ ヤウスヂヤ トミユル

三言

めろん カホツキスル めぐれ メバナシ めづる シヤウクワンル

めなれ ミナレテ めのと 乳母 めぐろ ゲルリ

めぐい メグム めざー 籠 めー ヨハクシイ

田言

めいがく 面目 メツラシイ めがく メツラシイ めがく メツラシイ ミクラベル

めづつー メウツリ めづらひ メグル めくはせ メツキデ シラス

めづらふ 月日ヲタテル めやす ミヨイ めぞ アキレル メニアマル

めー 妻 めでたき ケツカウ ウツクシイ

五言

めしちるき ハナノサキナ めを メノカヌラ めを ワキノスル

めのみね ヨイカゲ めら コラヘル めを ワキノスル

めであさむ アイソガ めも メモチラツク めも ホドニ

めも ツキル めも メモチラツク めも ホドニ

六言

め ミモツテクルニ め メノカヌラ め ワキノスル

七言

め カヒ犬ニ手ヲ め クワル め ワキノスル

○みの部

二言

みを 水スヂ む カイホウスル み 酒ガノ

みそ 所キモノ む 源看病 み 所膳

三言

みづ 御威光 む ミタイ む 沼

みぐ トガ む 水カサ む 御カゲ

ミタラシ ミタラシ ミチダラシ ミチダラシ ミセギ ハライ 抜うり

ミソウ 御領分 ミソウ ナイシヤウ ミヅエ 苦枝

ミソク 源紅葉 ミツギ 年貢 ミラハ 水ノ沫

ミヤ ミヤウ ミツル ミアテガヒ ミノ ミガノル

ミクヅ 水層 ミヤビ 凡雅 ミア 御膳

ミわれ 加茂神事 ミガめ ミオトリ ミサハ 行美タテ

ミぎり キシタカキ ミぎは 水ギワ ミ 水ノアカ

四言

ミヤ ミテシヤウ ミ シマイマデ ミ 御刀

ミ カラダニシム ミ 三千年 ミ 道ハイ

ミ 途中 ミ オラステル ミ ミタ

ミ ミモダヘスル ミ 一目ニミル ミ ミダ

ミ 負ヲ見アス ミ コシザツ ミ 衣裳櫃

ミ 衣桁 ミ 筆跡 ミ 自刃

ミ 馬ニ水ノマス ミ ノコラス ミ 自刃

ミ ミソク ミ 古今昔ハミ ミ ミナレル

ミ 聞及シタ程ニ ミ ツヤク ミ 凡流人

ミ 神主 ミ 官人 ミ 死スル

ミ 水中ニアル ミ 幣帛 ミ 御殿

ミ 燈明 ミ 物倉 ミ 御殿

みまじき 天子ノ御墓 ツンボウ 耳ナカイ
みまじき キウケガヨイ

みまじき タラヌヒクイ ミウゴキスル ミセタヤ

みまじき ミチカイ ミウゴキスル

五言

みまじき オノオツウ オノオツウ カラダニモ

みまじき 子細ラシウ 見ヤウガ 身ヲコニスル

みまじき 身をくなく カラダヲナイ モノニスル トシセイイスル

みまじき をわらす カラダヲ ワケル 我身ニツマ サレテ ミをむすぶ ミガノル

みまじき 川筋ノ枕 川筋ノ枕 禁申 夜番

みまじき ミガられて 水ニカク レテ ミタヤモツ 田ノ番 ミダテナク ミスボラシ

みまじき オノオツウ オノオツウ 三途川

みまじき 腰ガカム 年ガヨル 三途川

みまじき 失火 ミナレガバ 舟ノ棹 奉公

みまじき 凡雅 ミマシキ ミコノミヤ 東宮

みまじき ミエタリ ナシダリ ミマシキ ワルウナイ

みまじき キナレル ミマシキ 小山 ミマシキ マモナフ

六言

みまじき トホリガケ ミマシキ 足ツイテ

みまじき トシセイイスル ミマシキ ナシダ

みまじき カラダガニツ ホシイ ミマシキ カラダニアマル

ミダツモカスラシモナイ ミモどあつめ ミテモくアカス

ミウのはげめ 元日 ミなれおあも フダンノキモノ

ミナクはうき ミタイ ミあとしな 身フタツニナル 出産スル

ミナクし ヤカマシイ ミナもあつめ ミンデモナク

七言

ミナクのけり 盗人 唐の故吏あり ミよのちか 夫婦ノマヅハリ

ミをわけ カラダカッホシイ ミりのつづ 鷹ノ右羽

ミづよ ハカナイ 法華經故吏 ミらくす ミルノスク

ミらくのぢふき 見ルノオホイ ミの 蓑ノカハリノキモノ

ミヤもわら 上々モ下々モ ミナ ヤシコナキ 御芳デアツテ

ミナれ ミルニモセヨ ミえん ミエタリミエ

ミカ ミスニモセヨ ミの ナシダリ

ミ カラダガニツ ミ カラダガナイ

ミ ホシイ ミ ソウナルヤウニ

八言ヨリ

ミ ガセイニ ミ ヨケルマモ

ミ 源常三出 ミ オカゲデ

ミ 嫁入ノ三目ノ ミ ナカノ

ミ ラチモナイ ミ ヨイ

ミ ミタトホリ ミ 身ニクロウ

ミ テモナイ ミ ノソウ

ミ ウカヒタテ

ミ マツル

ミ 七十七

〇しの部

二言

志ろ カハリ

志ろ

シンジツ
更の字音し

志ろ

ハカラウ。領分
シハイスル

志ろ コノヤウニ

志ろ

下民
賤うり

志ろ

我物ニスル

志の 小甚

志ろ

カサナル

志ろ

志ろ

志ろ

三言

志ぼろ シバラク

志ぼろ

十二月

志ぼろ

芝ノ上ニナル

志ぼろ 芝原

志ぼろ

シンマイ坊主
新設知

志ぼろ

海上

志ろ ジタク

志ろ

シリヌホリ
コシカヨハイ

志ろ

オボエ

志ろ

ミエヌグ
オモフタホリ

志ろ

マチガイノウ

志ろ

オボエスル

志ろ

案内者

志ろ

道ノシルシ
心オボヘ

志ろ

キウメイスル
コラシメル

志ろ

オホエスル
シルシツケル

志ろ

ソウジヤ

志ろ

オヨバヌ

志ろ

コノヤウニマア

志ろ

コノヤウニサ

志ろ

ヒツツイテ井タイ

志ろ

ロバヤ

志ろ

紙燭

志ろ

オチブレル
シヅム

志ろ

下枝

志ろ

水ニツカル
シタビリ

志ろ

我モノニスル

志ろ

シノグ

志ろ

シンボウスル。コヒシガル
思ヒダス。カクス。シタフ

志ろ

嶋ノグルリ

志ろ

シゲウ

志ろ

十月ノ小雨

志ろ

無言デラル

志ろ

ヒラツカシテ

志ろ

タビノスル

志ろ

無言デラル

志ろ

ムリヤリニ

志ろ

下タノヘヤ

田言

志ばねく ナニベンモ 志ばく タビク 志はぶき セキバライ

志ほく ムガニ 志ほく シホタレル 志り 領分

志がらむ カラミアハス 志く ナマル 志く 心チニマツ

志く サダカニ見定ル 志く ワルイスヤウ 志く シタヂ

志く 下帯 志く アマエタ物 志く シクヂ

志く ミツカリの本式 志く バカモノ 志く コシラヘル

志く 凡ノヨイ 志く 見トコロが 志く ナイシヤウ

志く シニナリ 志く ナイ 志く カハリアヒナ

志く ヌスビト 志く シブトイ 志く モツタイアル

志のく 夜アケ 志のく マル 志のく マサツタモ

志やく スギガヨイ 志く フシヤウ 志めおく ワガモノスル

志めやく シンノク 志めり シホノシテ 志めやく シホタレル

志もつき 十一月

五言

志ろ ゴソシ 志は シホタレル 志は シホタレル

志け トリシマ 志 内シヤウゴト 志 ソレホド

志 ソウハイヒツ 志 ソウジヤト 志 ナメタカホ

志 ヤツハリ 志 イフテ 志 カキノソト

六言

志 ソウヤウニアルナラ 志 ソウジヤケレド

あはれくしき オカシイ 志のびおまはり シンボウシカネテ

志のびがとぎ カクシニクイ 志のびくつ カクシヌク

志でのたをこ 時鳥 志とらか シモツレル

七言

志どらもどら スヂリモヂツテ 志とら シヤウコマデニ

志とやすからぬ 人ノシラヌツツ 志けうら セハシナウ

志けえうら カラダモナヘテ 志や スシヤウノヨイ

志ぎのく 鴨ノ嘴デ羽ヲ

八言

志とがら ゲビタ

○志の部

二言

志む 笑フ 志ひ 酒ノヨヒ

三言

志らぎ 大笑ヒ 志んず ウラムル

四言

志ひ ナキ上戸 志ひ 酒ニヨウテ

六言

志ら 笑ヒガホデゴサル 志 禁中ノ夜番ノ火

志 花ガサク

○ひの部

二言

ひどナルコ
山田のひどとまり ひづヌル

ひカハク

ひアイダ

三言

ひろめ昆布 ひとゆ日食スル

ひとろヨハク
トシタ
ヨウチナ

ひとま人ノミヌマ ひとよ先夜

ひとひ先日

ひとろワレバカリ ひるま日中

ひがみヒトクセ

ひぐら日次 ひそむモノシツカニ
負ラシカメル

ひヒモノスル
源手
ツル

ひヒゴト 毎日

ひヒサウ 法外
非常
ウリ

ひめヒソウシテ
カクミテ
オイト ひヒ 聖人

ひヒ トクト

ひヒ 仰山ナキコエ
オト

四言

ひヒ のひ正月七日 ひヒ 一オナジヤウニ

ひヒ 一ヒトキリヤウ

ひヒ やヒ 人ノ用支 ひヒ 一オナジヤウニ

ひヒ 一ワキノモフラス
一筋

ひヒ づヒ 又聞 ひヒ 一オナジヤウニ

ひヒ 一親ルイ中

ひヒ せ先年 ひヒ 一オナジヤウニ

ひヒ 一泥

ひヒ ぢ手ミヂカ ひヒ 一オナジヤウニ

ひヒ 一ハカナイ
蜂
蟻

ひヒ ぐヒトクセ
ヘンクツ ひヒ 一オナジヤウニ

ひヒ 一カクシガナイ

ひヒ 孫ヒガナフ日

ひヒ 一天幕

ひんぐき	髪サキ	ひんねき	フツガウ イザラシイ	ひのたて	東西
ひのぬき	南北	ひまねき	イソガシイ	ひぐんき	アカザノミ キ
ひこぼし	セタノ男星	ひさしき	ナガイ	ひきずき	状ノ封ノ
ひめぢく	カクミテオク	ひめぢく	秘事	ひきまゆ	カヒコノマユ
ひぐらぐ	ハチラタク ハリヒダ	ひもろぎ	カリノ宝殿	ひすき	ヨゴレモノ アラウ

五言

ひとまね	母シヤウ	ひとわりき	外用ノ丸	人わり	不外用ナ
人まぎれ	人サワギ	ひとだのめ	人タマシ	ひげねき	ミスポラ シイ
ひくえん	人ソバエ スル	ひとたぐ	人チガヒ	ひくし	ミグルシイ
ひめゆ	人ソバエ カル	ひとめん	人ラシウ スル	ひくえん	サイドス ヘラスクウ

ひとりご	ヒトリ ゴト	ひとりぶし	ヒトリネ	ひとりて	ツクネント
ひとね	オナジ佳	ひとやろ	一ヘン	ひとろひ	一ツイ
ひとづま	遊女	ひとまげ	アマサケ	ひとこふ	凡ガフク
ひつし	ヘシクチ	ひたお	サシムカイ	ひごだ	ヒダノ国カラ 出ル大ユ
ひこま	引シリ ケル	ひこま	引シリ ケル	ひこま	引シリ ケル

六言

ひとら	オナジコ ロ	ひとら	イチツナ コノロ
ひとわ	エリキライ スル	ひとら	ヒクイコ ノロ
ひたや	引コム	ひた	バツトシテ シマリ ガナイ
ひき	シタテル コシラ ヘル	ひき	ナガイ アイダ

④⑤

ひきかぬぐう ヒキノケル ひきすさぐう テンガウヤウニヒク 筆とツリ

ひぐさのき代 太平ノ神代 ひぐさぎを リキミカヘツテヲル

七言

ひとぎくやさし 人ギノガヨイ ひくはずならぬ 人ナミデナイ

ひとぎるあぐ ツクシナ

○もの部

二言

むら 勝負ナシ むや 母屋 モシモ

むひ 水 むる 番スル モレル 又ケル

三言

もろき ヨハイ もはら モツハラ もどく モドク

もちひ 餅 もろ ロケンスル アイダカラデル もぶ サイチウ

ものす 何スル もの イカッシイ もぎ 花ヤ葉ラトツタ

もゆ メガデル 華木の路ユリ も アルヒハ 又ハ もふ 百歩

四言

もろく ミナク ノコリケ もろとも トモドク もどが ハガユヒ

もろり マヘカラ もろめ 前妻 もろつき 十五夜ノ月

もよほす サイソクスル ハジメル ものうき イヤキナ キブシヤウナ ものゆ モノヂヤニ

ものけ ツキモノ タリ。病気 ものから モノナガラ ものう ナンヂヤゾイ

もこ ウゴクスル もて トリアツカウ キヤウオウスル もて トリアツカヒ

いろとり いろくノ鳥

五言

いろどり 心ハイ もどきあふ モギル ものけき 位ガナイ

もの 位ガアル の シット け マケギライ ぎ モえんづ ぎ メガデル 春ノ草木ニ

もえん モエルナラ ば モエ次第ヨ もえ ヒツケル づ ソヘル ぎ 珎重スル

も カヤノ鳥 ち カヤノ鳥 どり カヤノ鳥

六言

も モトノスジヤウ の ハジメノコロ け ハジメノコロ ぎ ハジメノコロ

もち 餅ノカミ ひ 餅ノカミ ぢ 餅ノカミ め 餅ノカミ

もの モノ、ワカチ の モノ、ワカチ あ モノ、ワカチ ら モノ、ワカチ ぎ モノ、ワカチ ひ モノ、ワカチ

もの ムサクサトシテ の ムサクサトシテ ち ムサクサトシテ ぢ ムサクサトシテ め ムサクサトシテ

もの ラチノアカヌ の ラチノアカヌ け ラチノアカヌ ぢ ラチノアカヌ め ラチノアカヌ

もの 画草帟 の 画草帟 ち 画草帟 ぢ 画草帟 め 画草帟

七言

もの ネカラクサツテ の ネカラクサツテ ち ネカラクサツテ ぢ ネカラクサツテ め ネカラクサツテ

もの 外ノモノヨリモ の 外ノモノヨリモ ち 外ノモノヨリモ ぢ 外ノモノヨリモ め 外ノモノヨリモ

もの 鶺鴒ノ弁ヲアル の 鶺鴒ノ弁ヲアル ち 鶺鴒ノ弁ヲアル ぢ 鶺鴒ノ弁ヲアル め 鶺鴒ノ弁ヲアル

八言

もの クチガワルイ の クチガワルイ ち クチガワルイ ぢ クチガワルイ め クチガワルイ

○せの部

④⑤

八十四

一言

セ 兄。夫。など。を。せ。し。又。他人。を。も。ろ。し。て。せ。し。り。

セ 場所。時節。あ。を。せ。し。り。

二言

セド ウラノ戸ロ
セね オツト

三言

せらゝ シキツテ
せうい 世ノ中
せうい 兄

せめて ビドウ
チカヨツテ
せめく シカリツケル

四言

せんざい 庭ノウエゴミ
せうそこ 書状
せうそこ ユサン

せむらぎ セ、ナギ
小溝ウリ

五言

せんド 代筆
オ、セガキ

六言

せんかゝねき シカタガナイ
せんずねき シカタガナイ

十一言

せうさいくとしの
コイヲネガウ
双ホトリ

○すの部

二言

すら ヤツハリ
てよほ
すむ スンデラル
すむ ソウテ井ル
男女偶居す

すく 好色
すけ 出家
すき 家来
従者ウリ

三言

すはま 嶋ダイ
すて 一同ニ
すかすり ダマス

すたく ヨリアツマル
すくセ アトノ母
すげむ ロモトガワルイ

すさふ ヤンダリマナナダリ。
あり吹つてくはふきふき
暹ダリ。ちむむつは止

荒き
すぐき シナ。ノコラズ
まままこしつる

すさろ ナグサ
すみろ 居処
すもつ トリ残シ。鳥の
巢のこもり

すしん アテモナシニ
メツタニ

四言

すぶらき 天皇
すぶらき シカタガナイ
すりすろ 修理スル
ツクロウ

すかやく サツソク
すかやく コマカイテラヒク
すねどり 魚漁

すかすろ 即座ニ
すくよろ ジヤウフ
カケカマハヌ
すげろ スゲナウ
アイソナウ

すさめ 即座ニ
すさめぬ キニス、マス
賞クワシヌ
すさむ キ、イル
賞クワシヌ

すさい 色ゴノミ
モノコノミ
すさむ 好色人
すさむ 好色人
ユキトホツテ
シマイニクウ

すくけて ス、ピテ

五言

すづつ いづ ソツトイヌル
すづつ サツハリトシタ
スラクトシタ
すくし ズカウト

すやつむら ソイツラ。源玉人
すきくし 好色ラシイ

すさむ 好色
すさむ 好色
ムサトマル
ナ

すいだれて ス、ケテ

六言

すゞはありて アハテル

七言

すこーりやうらう 嬢々ヤウス 經ヨム声 ずこやうのあゑ

すめばすめめく 佳デミレハスマル すめめいらとさく メ方

八言

すまひづめく声 年ヨリノモ イヒすはびうとくろつき 年ヨリノ物イヒ

[Faint handwritten text in the background of the right page]

伊勢山田

河崎惣大夫著

天保十五年甲辰六月

京都風月荘左衛門

發行書林

伊勢津雲出屋伊十郎

江戸岡田屋嘉七

